

取扱説明書

AQUA

全自動電気洗濯機 家庭用

品番 AQW-GVW100J



このたびは、全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りのうえ、
取扱説明書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

<https://aqua-has.com/support/reg/>



もくじ

ご使用の前に

環境に配慮した使いかた	3
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	3
安全上のご注意 必ずお守りください	4
ふたロックと解除方法	6
各部のなまえ / 付属品	7
操作パネル部のはたらき	8
洗濯の前に	10
洗濯の流れ	12
コースの選びかた	14
コース内容と所要時間	16

使いかた

洗濯する	18
標準 やさしく すすぎ1回 おいそぎ 念入り つけおき ジェルボール	
自分流の運転内容を記憶させる 自分流	19
デリケートな衣類を洗濯する おしゃれ着	20
ふとん・毛布を洗濯する ふとん・毛布	22
風乾燥をする	24
コースの運転内容を変更する【好み設定】	26
風呂水を使って洗濯する	28
予約運転をする	30
洗剤類の使用量（目安）	31
洗剤・漂白剤の使いかた	32
柔軟剤・粉石けんの使いかた	33

必要なとき

こんなとき	34
■洗濯液を2回使いたい ■運転途中に変更したい ■自動設定水量を調節したい ■のりづけをしたい	■洗濯・脱水槽内の水を排水したい ■チャイルドロックを設定したい ■終了ブザー音を消したい ■凍結の恐れがある
お手入れ	37
■風呂水吸水ホース ■本体 ■柔軟剤投入容器 ■洗濯・脱水槽	■浄化フィルター ■給水口 ■洗剤・漂白剤投入口 槽洗浄
■風呂水吸水口 ■排水口 ■糸くずフィルター	
据え付け	41
故障かな？	49
こんな表示がでたら	52
修理を依頼する前に	53
別売部品	54
保証とアフターサービス	55
仕様	55

環境に配慮した使いかた



標準コース・給水量毎分15L
水量55Lの場合で比較しています。

■風呂水を使う ➡ P28～29

風呂水を「洗い～すすぎ1」まで使用すると、水道水のみの使用に比べ、約59L節水できます。

■洗濯液を2回使う ➡ P34

コース運転を2回するのに比べ、約44L節水できます。

■ためすすぎをする ➡ P13・26～27

注水すすぎに比べ、すすぎ1回につき約20L節水できます。

本製品は洗濯量に応じて水量を無段階に自動設定します。洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。



■まとめ洗いをする

洗濯回数が減ります。

本製品は待機時消費電力(電源を「切」にした状態の電力)が、0(ゼロ)になっています。



■軽い汚れ※の場合、洗剤量を控えめにする

※軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほりりのような汚れのことです。

■洗濯液を2回使う ➡ P34

洗剤量2回分が1回分で済みます。

■洗剤を入れすぎない

環境に配慮した使いかた

長期使用製品安全表示制度に基づく 本体表示について

〈本体への表示内容〉

経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉

- ・ 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- ・ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

〈経年劣化とは〉

長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)



【設計上の標準使用期間】7年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4 による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
	設置条件	P41～P48の記載内容による標準設置
負荷条件	負荷	10.0kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～1MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	35分
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



注意

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない
「禁止」内容です。



必ず実行していただく
「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。



警告

本体／洗濯・脱水槽



- 子供を洗濯・脱水槽内に入らせない
(窒息・やけど・感電・けが・おぼれる原因)
- 子供には洗濯・脱水槽をのぞかせない
本体の近くに台などを置かない
子供など不慣れなかただけで使わせない
(洗濯・脱水槽への落下によるけがの原因)
- 回転中の洗濯・脱水槽に手などを入れない
完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付くことがあります。
(けがの原因)

特に子供には注意してください
- 分解・修理・改造は絶対にしない
(火災・感電・けが・水もれの原因)
修理はお買い上げの販売店、または当社
修理相談窓口▶P56 にお問い合わせください。
- お手入れなどで、本体各部に直接水をかけない
(感電・漏電火災の原因)
- 火気を近付けない
ローソク・タバコ・蚊取り線香など
(火災・変形の原因)
- 引火物や、引火物の付着した洗濯物を洗濯・脱水槽に入れたり近付いたり絶対にしない
引火物：灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・
アルコールなど引火性のあるもの
(爆発・火災の原因)
- 本体上面に磁石など磁気を帯びたものを近付けない
(上ぶたが開いた状態での誤動作による)
(けがの原因)



- 動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼する
(感電・漏電・ショートによる火災の原因)

電源プラグ・コード

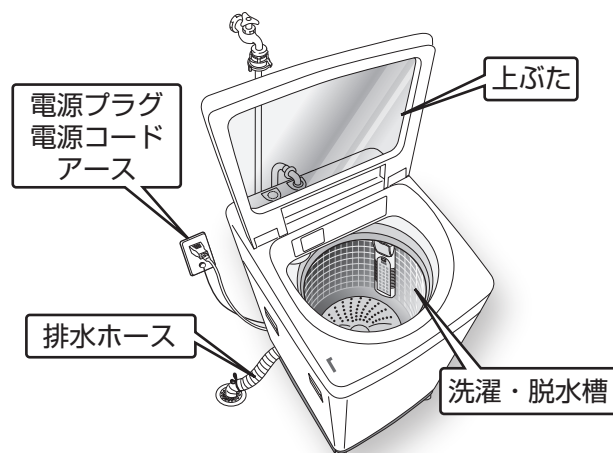


- 電源プラグや電源コードが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
(感電・ショート・発火の原因)
- 傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない
(破損による火災・感電の原因)
- めれた手で抜き差ししない
(感電の原因)
- 延長コードは使用しない
(火災・感電の原因)
- テーブルタップによるタコ足配線はしない
(火災・感電の原因)
- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む
(火災・感電の原因)
- 定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る
(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因)
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず電源プラグを持って抜く
(感電・ショート・発火の原因)
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)
- 長期間使わないときは、電源プラグをコンセントから必ず抜く
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)

風呂水



- 風呂水吸水ホースで灯油・ガソリンなど水以外のものを吸い込まない
(爆発・火災の原因)



警告

据え付け

- 浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(感電・漏電火災の原因)
- アースを確実に取り付ける
(故障・漏電による感電の原因)
アース工事は、必ずお買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。工事費は本体価格には含まれません。



上ぶた

- ロックしている上ぶたを無理に開けない
(上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因)
- 上ぶた(ガラス面)に物を落したり、衝撃を加えたりしない
上ぶた(ガラス面)の上に乗ったり、物を置いたりしない
(破損〔割れ・傷・ひび〕によるけがの原因)
万一、ガラスが破損した場合は使用を中止し、すぐにお買い上げの販売店に修理を依頼してください。
- 本体に手を置いたまま、上ぶたを開閉しない
(手や指をはさむことによるけがの原因)

注意

据え付け

- 直射日光のあたる場所には据え付けない
(プラスチック部品の変色や変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所には据え付けない
- 排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする
(けがの原因)

本体

- 運転中、本体の下に手足を入れない
(けがの原因)

給水

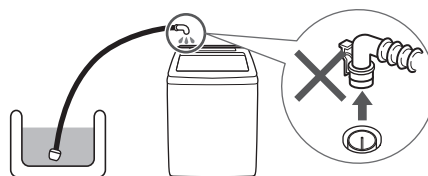
- 50℃以上のお湯は使わない
給湯器とつながない
(感電・漏電の原因)
- さび・砂鉄の含まれる水は使わない
(井戸水・さびた給水管などの使用は)
水もれ・故障の原因

運転前後

- 運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する
(水もれの原因)
- 運転終了後は、水栓を必ず閉じる
(水もれの原因)

風呂水

- 風呂水は、本体が浴槽の水面より低い場所では使わない
(サイフォン現象により、水が出続ける原因)
- 浄化フィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎ手はすさない
(サイフォン現象により水があふれ出し、床をぬらす原因)



安全上のご注意 (つづき)

必ずお守りください

注 意

洗濯物



- 防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない

(洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・壁・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因)

例

足拭きマットなど固くて厚いもの、寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、ウインドブレーカー、自転車・バイク・自動車のカバー、防水シートなど、その他、防水性の水を通しにくいもの

■防水性衣類の確認方法

衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。



その他

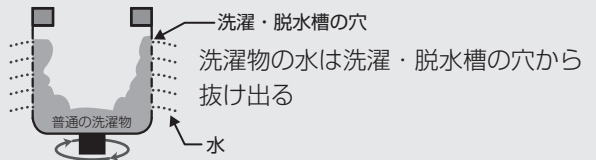


- 給水中にジャバラホースをつぶさない
ホースバンドをゆるめたり移動させたりしない
(水もれの原因)

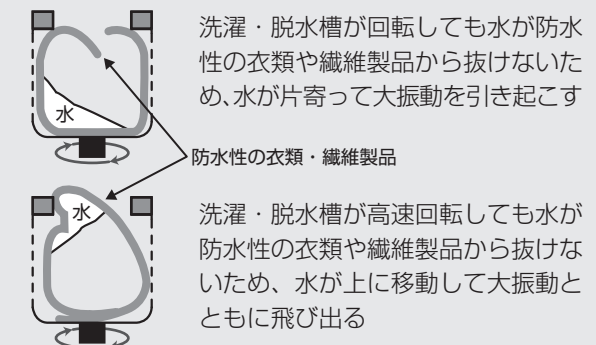


脱水のご注意

■普通の洗濯物



■防水性の衣類・繊維製品



お願い

- 雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから早めに抜いてください。落雷により故障することがあります。
- 運転中に上ぶたがロックされない場合や脱水中にふたロックを解除しても洗濯・脱水槽が回転している場合、「E→46」を表示した場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

ふたロックと解除方法

運転中と「チャイルドロック」設定時は、上ぶたがロックされます。「チャイルドロック」設定・解除方法 ➡ P34

ふたロック中に 上ぶたを開けたい

運 転 中

1



をタッチする

2

「ピピッ」と鳴り、が消灯後開けてください。

上ぶたが開くまでの時間

- 洗濯・脱水槽が回転しているとき30～45秒

電源が入っていないとき

1



電源を入れる

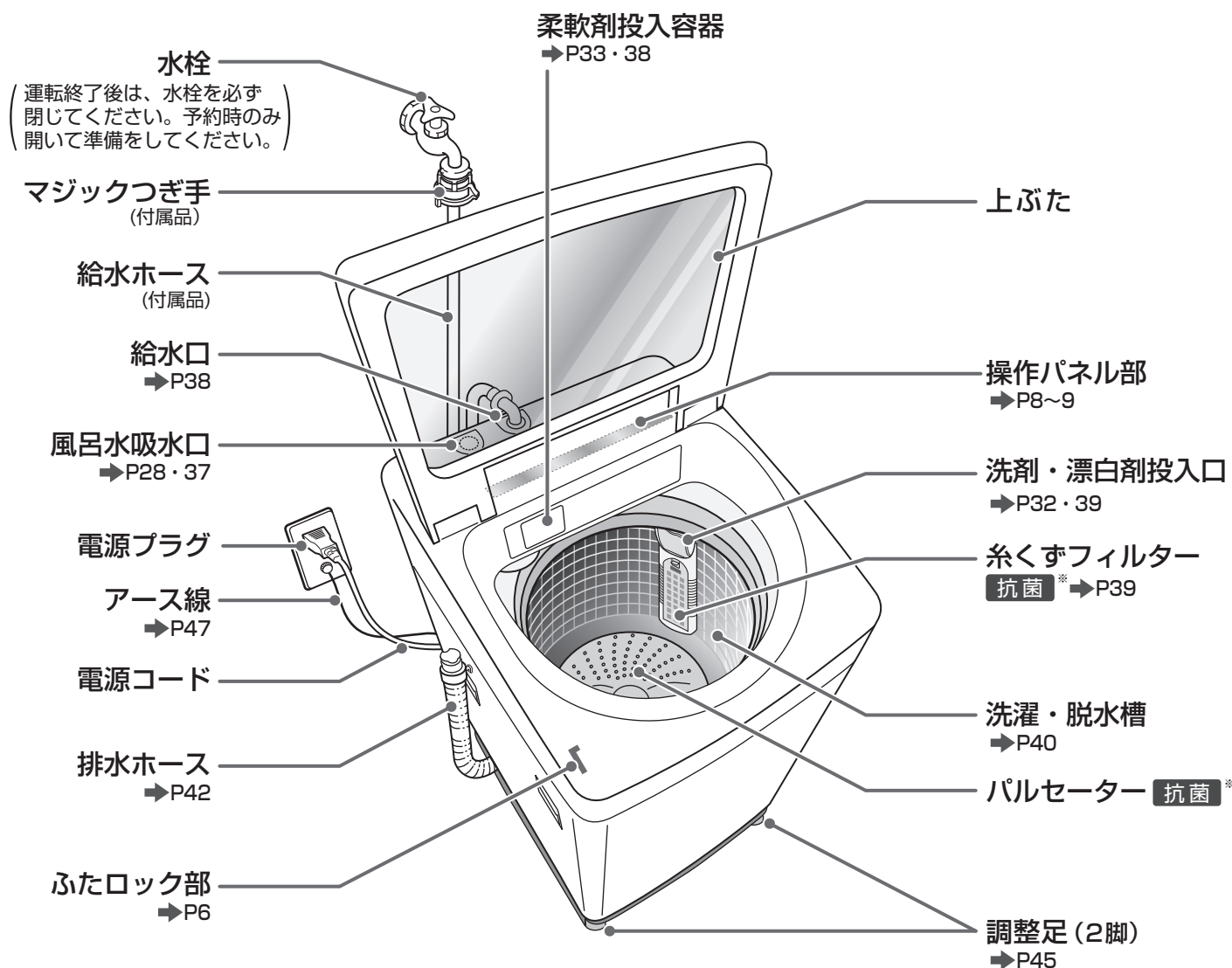
2

が消灯後開けてください。

- 運転中に停電したときや電源プラグをコンセントから抜いたときは、ロックされたままになります。

- が点滅したとき：ふたロック解除中です。点滅中は何も受け付けません。表示が消えるまでお待ちください。
- が点灯したとき：チャイルドロックが設定されています。設定を解除してください。 ➡ P34

各部のなまえ / 付属品

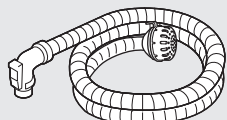


※ 抗菌 について

糸くずフィルター枠、パルセーターに抗菌剤入り樹脂を採用しています。

試験機関名	(一財)日本食品分析センター
試験方法	JIS Z 2801 (抗菌加工製品 - 抗菌性試験方法・抗菌効果)
抗菌の方法	抗菌剤を樹脂に練り込み
試験結果	99.0%以上の抗菌効果

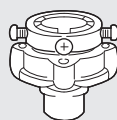
付属品



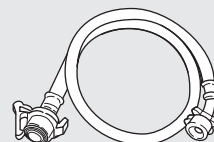
風呂水吸水ホース
(1本・長さ約4m)
→P28・37



風呂水吸水ホース掛け
(1個)
→P28



マジックつぎ手
(1個)
→P46



給水ホース
(1本・長さ約80cm)
→P47

安全上のご注意

ふたロックと解除方法

各部のなまえ / 付属品

操作パネル部のはたらき

残時間・予約時間などの表示

洗剂量・水量表示

布量検知 → P12

- 布量検知後、水量を約5秒間、洗剂量を約5秒間表示します。
- 「おしゃれ着」「ふとん・毛布」コースでは、洗剂量を表示しません。(例)水量55L、洗剂量0.8杯の場合



予約時間

- 予約中は、何時間後に運転が終了するかを表示します。
(例)2時間後に運転が終了する場合



残時間

- 運転中は、残り時間を表示します。
99分を超えるときは「分」を切り上げて表示します。

(例)残り2時間20分の場合



スパイラル

- 点滅中はスパイラルシャワーで「洗い」と「すすぎ」を行います。
→P18



お知らせ

- ボタン操作で各種設定（チャイルドロック、終了ブザー音を消すなど）をすることができます。

こんなとき → P34~36

洗い
すすぎ1



しっかり
注水 やわらか



スパイラル
強水流



風呂水

洗い・すすぎ・脱水

風乾燥

水量

風呂水

- 風呂水を使って洗濯するときに → P28~29
風呂水利用で異常が発生したとき、ランプが点滅します。



洗い・すすぎ・脱水

- お好みの運転内容に変更するときに → P26~27
 - 「洗い」「すすぎ」「脱水」を個別に組み合わせるとき
 - 時間・すすぎ回数や方法などの内容を変更するとき
- 運転中の行程を点滅、残りの行程を点灯で表示します。



風乾燥

- 洗濯物の干し時間を短縮したいときに → P24~25
洗濯物の種類に応じて時間を選びます。
- 風乾燥の運転中に点滅します。



水量

- お好みの水量に変更するときに
- 設定水量を確認するときに
運転中にタッチすると確認できます。



ふたロック解除中

→P6

- 洗濯・脱水槽の回転中、電源を切ったときに点滅します。

残り 時間
⌚ 0.0 分
🔒 0.0 L

お知らせ表示

→P52~53

- 異常が発生したとき、点滅とブザーでお知らせします。
(例)給水しない場合

残り 時間
⌚ 0.0 分
🔒 0.0 L

🔒 ふたロック表示

- 点灯中
上ぶたはロックされ開きません。
- 点滅中
ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- 消灯中
上ぶたを開けることができます。

電源 切・入

- 電源の「入」「切」に
電源を入れると記憶しているコースのランプが点灯します。 記憶機能 →P12
- オートオフ機能 (自動的に電源が切れます)
 - 運転終了時 ……………約5秒後
凍結防止(残水排水)設定 →P36
時は、約10分後に切れます。
 - スタートせずに放置したとき
……………10分後



標準 すすぎ回 おしゃれ着 ジェルボール
自分流 おいそぎ つけおき 槽洗浄
やさしく 念入り ふとん・毛布

脱水仕上り 強水流 予約

コース ▶|| スタート/一時停止

切 (オートオフ)

入 電源

脱水仕上り

- 脱水の強さをお好みで変更するときに
→P13

強水流

- 洗い時の水流を強めに変更するときに
→P13

🕒 予約

- 予約運転をするときに →P30
今から何時間後に運転を終了するか設定します。

コース

- コースを選ぶときに →P14
選んだコースのランプが点滅し、スタートすると点灯に変わります。

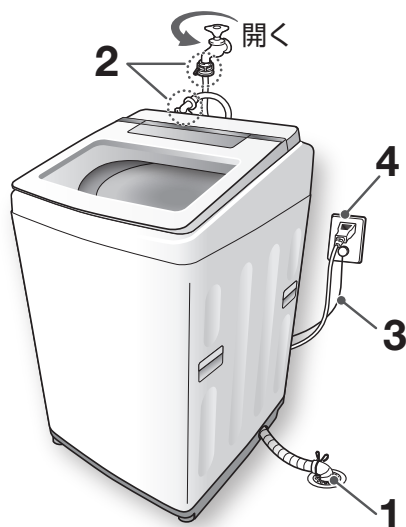
スタート/一時停止

- スタートするときに
- 一時停止するときに
もう一度タッチすると運転を再開します。
- 運転中にふたロックを解除するときに
→P6

洗濯の前に

本体の準備

- 1 排水ホースを排水口に差し込む
 - 排水ホースの抜けがないか確認してください。
- 2 給水ホースをつなぎ、水栓を開く
 - マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから、水もれがないか確認してください。
- 3 アースを取り付ける
- 4 電源プラグをコンセントに差し込む



- 詳しくは、「据え付け」➡P41~48をお読みください。
- 風呂水を使うとき ➡P28

洗濯物の準備

洗濯できないもの



左記いずれかの取扱い表示がある衣類

- 衣類の取扱い表示がないもの、素材が不明なもの
- 芯地を多く使っており、型くずれするもの
ネクタイ・ジャケット・スーツなど
- 水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を起こす恐れのある素材
レーヨン・キュプラおよびその混紡品・絹・ウールなどの中で強撚糸使いの生地・ジョーゼット・クレープ・ちりめんなど

- 毛倒れするもの
ビロードなどのパイル地
- 表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ・エンボス・樹脂加工品など
- 皮革・毛皮、それらの装飾品の付いたもの
- 和服・和装小物
- 色落ちしやすいもの
- 防水性のマット・シートや衣類など ➡P6

洗濯物を確認する

衣類の取扱い表示に従う



ひもは結ぶ
ボタン・面ファスナーは留める
ファスナーは閉める

- 衣類や本体を傷める原因になります。



髪の毛・ペットの毛は落とす

- 本体の故障を防ぐためです。



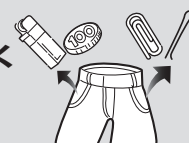
飾りのある衣類・起毛素材の衣類は裏返して洗う

- 衣類の傷み、毛玉を防ぐためです。

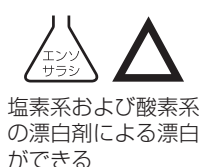
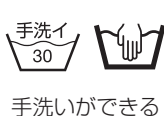


ポケットの中に何も入っていないことを確認する
カーテンフック・ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

- 排水経路に詰まり故障・異常音・衣類や本体を傷める原因になります。

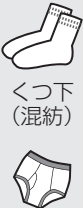


衣類の取扱い表示 (例)



洗濯物の重さの目安

コースによって洗濯容量が異なります。下表を参考に洗濯容量を超えないようご注意ください。

約50g	約110g	約200g	約300g	約500g	約600g	約800g
 くつ下 (混紡) ブリーフ (綿 100%)	 半袖肌着 (綿 100%)	 ワイシャツ (混紡)  ブラウス (混紡)	 セーター (混紡)  バスタオル (綿 100%)	 パジャマ上・下 (綿 100%)	 ジーンズ (綿 100%)	 作業服上・下 (混紡)

洗濯の前に

汚れがひどいものは前処理をする

シミ汚れ

- 酸素系液体漂白剤や専用洗剤などを塗る
- 食べ物のシミの場合、付いたらすぐに汚れを取り除く
- 飲料水・化粧水が付着した衣類は長時間放置せず、すぐに洗い流す(ピンク色に変色する原因)



えり・そで汚れ

- そで口・えりなどの汚れは、専用洗剤を塗る
- または、
- 石けんや洗剤液を付けて、やさしくブラッシングする



泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤を付けてもみ洗いをする
- ブラシなどで落とす(本体の故障を防ぐため)



洗濯物を仕分ける

新しい色柄物・色落ちしやすいもの

◆ 分け洗いする

色落ち確認方法

洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する



糸くずの付着が気になる衣類

- タオル・バスタオルとは、分けて洗う
- 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
- 裏返して洗う

デリケートな衣類

◆ 洗濯ネットに入れて「おしゃれ着」コースで洗う

- レースの付いた衣類・ランジェリー・ナイロンストッキング・化繊のうす物など
- ワイヤー入りのブラジャーは、市販の洗濯ネット(細かい網目)に必ず入れる(ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因になります。)



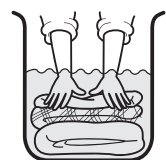
ご注意

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは使わないでください。
- 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
- 大きめの洗濯ネットや複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができなくなったりすることがあります。一時停止し、洗濯・脱水槽内の洗濯物の片寄りを直してください。

洗濯物の入れかた

- 水に浮きやすいもの(化繊100%、混紡衣類など)やかさばるもの(カーテンなどの大物、ジーンズ・柔道着など厚手の衣類)から、先に入れる
- 水に浮きやすいものやかさばるものは、浮かないように均一によく押し込む
洗濯物が浮いていたら、一時停止して洗濯液に押し込み、水を十分含ませてください。
- 洗濯物はいれすぎない

給水時に水が飛び散り床がぬれる、汚れがよく落ちない、脱水時にはみ出して洗濯物や本体が破損するなどの原因になります。



洗濯の流れ

※標準コースの場合

準備する

洗濯物を仕分ける
水栓を開く
洗濯物を入れる

 **電源**を入れる

- 「風呂水」「強水流」「風乾燥」を必要に応じて選ぶ

 **スタート**する

- 水のない状態でパルセーターが回転して「布量検知」を開始します。

布量検知

洗剤類を入れる

- 洗剤・柔軟剤の入れ方 ➡ P32～33

上ぶたを閉める (運転開始)

洗い

- 運転終了まで上ぶたをロックします。

給水

運転中の基本的な動き

スタート



布量検知 (洗濯量の計測)

 をタッチすると、洗濯量を自動的に調べ、水量▶洗剤量を表示します。

検知するコース

「標準」「自分流」「やさしく」「すすぎ1回」「おいそぎ」「念入り」「つけおき」「ジェルボール」コース

洗濯物がぬれている場合

布量を多めに判定します

洗濯・脱水槽内にはじめから水が入っている場合

布量検知をしません

「標準」「自分流」「すすぎ1回」「ジェルボール」コース
➡55Lを表示
「やさしく」「おいそぎ」「念入り」「つけおき」コース
➡68Lを表示

お好み設定で「すすぎ」からスタートした場合



お知らせ

- 洗濯・脱水槽内に入る実際の水量は無段階のため、水量表示と異なることがあります。
- 自動設定水量は、少なめや多めに調節できます。➡P35
- 必要に応じて、**水量** で水量を変更してください。

高濃度クリーン浸透

高濃度の洗濯液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量からかくはんを始めます。

高濃度クリーン浸透をするコース

「標準」「自分流」「やさしく」「すすぎ1回」「念入り」「つけおき」「ジェルボール」コース



高濃度洗剤液をつくる
パルセーター裏の羽根で洗剤を早く溶かし、高濃度洗剤液をつくります。



浸透させて芯から白く
きめ細かい高濃度の泡が衣類を包み込んで汚れを芯から洗い落とします。

記憶機能

スタートから約1分後、
運転したコースを自動的に記憶します。

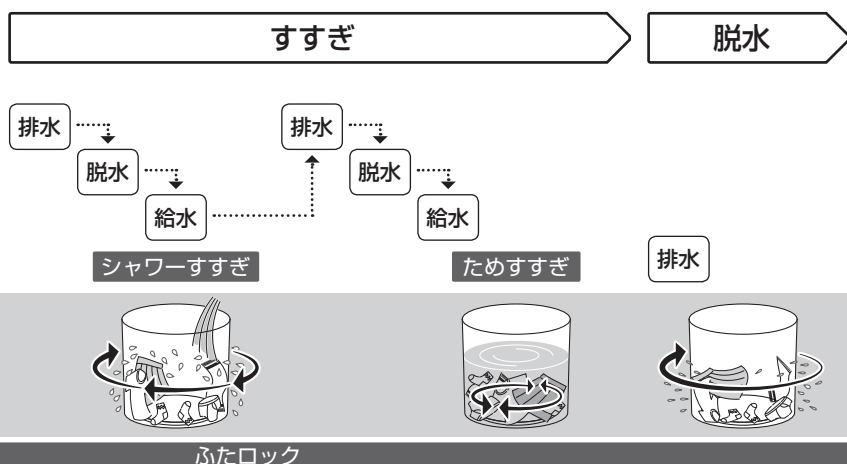
記憶するコース

「標準」「自分流」「やさしく」「すすぎ1回」「おいそぎ」「念入り」「ジェルボール」コース



お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも、記憶しています。
- 洗い** **すすぎ** **脱水** をタッチして変更した運転内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コース ➡ P19 をご利用ください。
- 前回の風呂水設定内容は **風呂水**、風乾燥時間は **風乾燥** をタッチすると、それぞれ表示します。



運転終了

- 水栓を閉じる
- 洗濯物を取り出し干す
- 糸くずフィルターを掃除する ➡P39

強水流

強水流

洗いの水流を強めに変更することができます。

お願い

- 布が傷みやすいものは強水流で洗わないでください。
- スタート後は一時停止をして設定してください。



お知らせ

- 「やさしく」「おしゃれ着」「ふとん・毛布」「槽洗浄」コースでは選べません。
- 強水流に設定すると、洗いの途中で強水流に切り換わります。
- 強水流で運転中は強水流ランプが点滅します。

脱水仕上り

脱水仕上り

お好みに応じて脱水の強さを変更することができます。



しっかり

脱水回転数を通常より高めて、しっかりと脱水します。ジーンズやタオルなど厚手のもの、シワが気にならない衣類の脱水に適しています。

やわらか

脱水回転数をおさえて、やさしく脱水します。デリケートな衣類の脱水時、型くずれやシワをおさえて仕上げます。

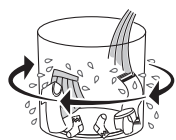


お知らせ

- 「風乾燥」を設定したときは、選べません。
- 「おしゃれ着」コースでは「しっかり」が選べません。
- 「やさしく」コースでは「やわらか」に自動設定されますが、変更できます。

すすぎの種類

- すすぎの前に排水して、脱水します。



シャワーすすぎ

洗濯・脱水槽をゆっくり回し、給水と排水を同時に行いすすぎます。



ためすすぎ

設定水量まで給水後、水をためてすすぎます。

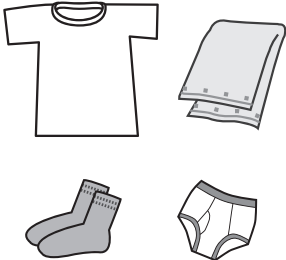
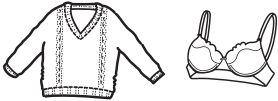
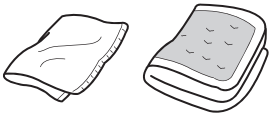


注水すすぎ

設定水量まで給水後、注水しながらすすぎます。

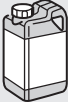
コースの選びかた

洗濯物の種類や汚れにあわせてコースを選んでください。

洗濯物の種類	こんなときに	コース
普段の衣類 Tシャツ・タオル類・パジャマ・くつ下・ワイシャツ・下着・ズボンなど 	綿素材の下着など、普段着を洗濯したいときに	標準 →P18
	お好みの運転内容を記憶させたいときに	自分流 →P19
	 表示のある衣類を布傷みをおさえてやさしく洗濯したいときに	やさしく →P18
	軽い汚れの衣類を手早く洗濯したいときに	おいそぎ →P18
	がんこな汚れや厚手の衣類をきれいに洗濯したいときに	念入り →P18
	しつこい汚れの衣類のつけおきに 洗いの前に1時間つけおきます。	つけおき →P18
	超濃縮液体洗剤※を使用するときに すすぎ1回で終了するため、時間短縮と節水ができます。	すすぎ1回 →P18
デリケートな衣類 セーター・カーディガン・ランジェリー類・スカート・ブラウス・学生服・スラックスなど 	ジェルボール型洗剤を使用するときに ジェルボール型洗剤の防臭・香り付け効果を高めます。	ジェルボール →P18
	 表示のあるデリケートな衣類をやさしく洗濯したいときに	おしゃれ着 →P20
毛布・ふとん・シーツ類など 	 表示のある毛布や掛けふとん、シーツなどの大物を洗濯したいときに	ふとん・毛布 →P22
洗濯・脱水槽のお手入れ 洗濯物はいれないでください	石けんカスや黒カビの発生が気になったら	槽洗浄 →P40

洗濯・脱水槽内に黒カビが発生すると洗濯物に茶かっ色、または、黒い汚れが付くことがあります。必要に応じて、槽洗浄コースでお手入れしてください。

※超濃縮液体洗剤：すすぎ1回と表記されている液体洗剤

洗濯容量	使用できる洗剤類	風呂水	風乾燥	脱水仕上り	予約	強水流
10kg以下	 液体洗剤  粉末合成洗剤  柔軟剤  漂白剤	○	○	○	○	○
		○	○	○	○	○
		○	—	○	○	—
		○	○	○	○	○
		○	○	○	○	○
		○	○	○	○	○
	 超濃縮液体洗剤※  柔軟剤  漂白剤	○	○	○	○	○
1.5kg以下	 ジェルボール型洗剤  柔軟剤  漂白剤	○ 洗いのみ	○	○	○	○
	 おしゃれ着用液体中性洗剤  柔軟剤	○	—	○ やわらかのみ	—	—
毛布 4.5kg以下	 液体洗剤  粉末合成洗剤  柔軟剤  漂白剤	○	—	○	○	—
掛けふとん 1.8kg以下						
洗濯物はいれない	 洗濯槽クリーナー (SWCLEAN-1)	—	—	—	—	—

コースの選びかた

コース内容と所要時間

		自動設定の内容				
コース	容量(上限)	水量	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)
標準 ➡P18	10kg	16～55L	7～9分	2回 〔シャワー+ため〕	5～6分	25～35分
自分流 ➡P19			設定内容による			
やさしく ➡P18		32～68L	7～9分	2回 〔シャワー+ため〕	5～6分	27～38分
すすぎ 1 回 ➡P18		16～55L	7～9分	1 回 〔ため〕	5～6分	23～32分
おいそぎ ➡P18		16～68L	5～7分	注水2回 〔シャワー+注水〕	3分	20～28分
念入り ➡P18			10～12分	注水2回	5～6分	37～53分
つけおき ➡P18			つけおき1時間 + 洗い7～9分	2回 〔シャワー+ため〕	5～6分	85～98分
ジェルボール ➡P18			16～55L	7～9分	1 回 〔シャワー3回〕	5～6分
ふとん・毛布 ➡P22	毛 布：4.5kg 掛けふとん：1.8kg	68L	12分	注水2回※	6分	51～57分
おしゃれ着 ➡P20	1.5kg	47L	4分	注水2回※	1 分	23～35分
槽洗浄 ➡P40	――	表示しない	つけおき11時間 + 洗い5分	注水2回	30分	12時間



お知らせ

- 所要時間は、給水量が毎分15Lのときの目安です。水道水圧・排水条件などにより変わります。
- 風乾燥を設定したときは、脱水が風乾燥に置き換わります。
- シャワーすすぎ時、洗濯量が少ないと水が洗濯物にかからないことがあります。
- シャワーすすぎ時、給水量が少ない(毎分5L以下)とすすぎ具合が不十分になるため、ためすすぎを1回追加します。

お好み設定できる内容

水量	洗い	すすぎ	脱水	風乾燥
16L 32L 47L 55L 68L	1～15分 消灯(なし)	注水1回 1回 注水2回 2回 注水3回 3回 消灯(なし)	1～9分 消灯(なし)	0.5 時間 1 時間 2 時間 4 時間 消灯(なし)
32L・47L 55L・68L				設定できない
16L 32L 47L 55L 68L				0.5 時間 1 時間 2 時間 4 時間 消灯(なし)
47L・55L 68L		1回〔シャワー3回〕 消灯(なし)	1～3分 消灯(なし)	設定できない
32L・47L 55L・68L		注水1回 1回 注水2回 2回 注水3回 3回 消灯(なし)		
槽洗浄は、コース内容を変更できない				

※「ふとん・毛布」「おしゃれ着」コースの注水すすぎ：
最終すすぎのはじめに注水を止めてためすすぎをします。(柔軟剤の効果を出すため)

洗濯する

標準コース

やさしくコース

すすぎ1回コース

おいそぎコース

念入りコース

つけおきコース

ジェルボールコース



洗濯容量 10kg 以下

ご注意

- 「すすぎ1回」コースで超濃縮液体洗剤以外を使用した場合、すすぎが不十分になります。



お知らせ

- 「標準」「やさしく」「すすぎ1回」「念入り」「つけおき」「ジェルボール」コースは、洗いのはじめに「高濃度クリーン浸透」→P12をします。
- 「おいそぎ」コースは、洗濯時間の短縮と洗濯液を衣類に吸収させるために少ない水量から「洗い」が始まります。
- 「やさしく」コースでは「風乾燥」「強水流」は設定できません。

スパイラルシャワー

「洗い」「すすぎ」の最後に、洗濯・脱水槽を高速回転させ、衣類全体に水を降り注いで仕上げます。

- 水量47L以上で行います。
- 「おいそぎ」コースでは行いません。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

必要に応じ、風呂水 風乾燥 脱水仕上り 強水流 を設定してください。

4 スタートする

- 水の無い状態でパルセーターが回転し、布量検知を開始します。→P12
- 検知後は洗濯行程内容と、水量・洗剤量・残時間を順に表示します。

5 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 必要に応じ柔軟剤・漂白剤を入れてください。→P32~33
- (上ぶたが開いていると給水は始まりません。)



ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

自分流の運転内容を記憶させる

自分流コース

※「水量」「脱水仕上り」「強水流」「予約」は記憶しません。



洗濯容量 10kg 以下

購入時の設定

洗 い	9 分
すすぎ	2 回
脱 水	6 分

お知らせ

- スタートして約1分後に前回の設定は消え、新しい設定を記憶します。
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも記憶しています。
- 前回の風呂水の設定内容は「風呂水」をタッチすると表示します。
- 洗いのはじめに「高濃度クリーン浸透」➡P12をします。
- 「洗い」「すすぎ」の最後にスパイラルシャワー➡P18を行います。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源を入れる

3 コース「自分流」を選ぶ

- 記憶内容を表示します。変更がなければ5へ

4 「洗い」「すすぎ」「脱水」をタッチし、お好みの時間、すすぎ回数・方法を設定する➡P27

必要に応じ、「風呂水」「風乾燥」「脱水仕上り」「強水流」を設定してください。

5 スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量・洗剤量を表示します。布量検知➡P12

6 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 必要に応じ、柔軟剤・漂白剤を入れてください。➡P32～33（上ぶたが開いていると給水は始まりません。）

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯する

標準・やさしく・すすぎ1回・おいそぎ・念入り・つけおき・ジェルボール・自分流
コース

デリケートな衣類を洗濯する

おしゃれ着コース

※「風乾燥」「予約」「強水流」「脱水仕上りくっきり」は設定できません。

洗濯できるもの



左記いずれかの取扱い表示があるデリケートな衣類

※これらの取扱い表示があっても洗えないものがあります。➡P10

- ウール・カシミア・アンゴラのセーター・カーディガンなど



- 絹・麻のワンピース・ブラウス・シャツなど



- 学生服・セーラー服・スラックス・スカート・ジャンパー・カーテンなど



洗濯前のチェック

初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめる

- 洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。
- スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすいものがあります。



毛素材などでブリーツ加工のものは、開かないように糸で留める

- 糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

- シミは裏側にタオルをあて洗剤液を付け、一定方向にブラッシングしてください。
- ポケットまわり・そで口・えり・すその汚れは、洗剤液を付けブラシなどで軽くたたいて落としてください。



カーテンなどの大物以外は、洗い時間を7分以内にする

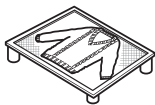
- カーテンのフックは、必ずはずしてください。
- 自動設定は、4分になっています。(縮みをおさえるため)

干しかた

- 風通しの良い日陰に干してください。

ウール・アンゴラ・カシミアなどのセーター

形を整え、裏返して平干し



絹・麻などのブラウスやワンピース

ハンガー干し



スカート

型を整えてハンガー干し



(伸びやすいものは平干し)

スラックス

折り目を合わせてハンガー干し



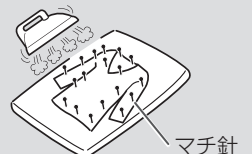
縮んだとき

1 伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ

2 スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかける

3 乾くまでそのままにしておく

- 衣類購入時に型紙をとっておくと便利です。



マチ針

アイロン仕上げ

- 衣類の取扱い表示に従ってください。
- てかりの出やすいスカート・スラックスや刺しゅう・ビーズの付いたものは当て布をしてください。

アイロンの適正温度

綿・麻



180~210℃



~200℃

ポリエステル・毛・絹



140~160℃



~150℃

アクリル系・ナイロン



80~120℃



~110℃
スチームなし

当て布をしてアイロンがけをしてください。



付記用語

当て布使用

アイロンがけができません。





洗濯容量 1.5kg以下

■ 洗える量の目安

水量	洗える量
68L	1.5 kg以下
55L	
47L 自動設定	0.8 kg以下
32L	0.2 kg以下

■ 重さの目安



お知らせ

- 水量は47Lに自動設定されます。お好みで変更できますが、布傷みを防ぐため16Lは設定できません。
- 運転終了後、すぐに洗濯物を取り出し、陰干ししてください。長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。

1 水栓を開き、 電源を入れる

2 コース「おしゃれ着」を選ぶ

必要に応じ、 風呂水  脱水仕上^{*}を設定してください。
※「やわらか」のみ設定できます。

3 上ぶたを閉め スタートする

4 給水が止まったら、 一時停止し、ふたロックが解除したら、上ぶたを開く

5 液体中性洗剤を「洗濯・脱水槽」内に入れ、手で軽く混ぜる

- 洗濯・脱水槽内の水温を30℃以下にしてください。
- 必要に応じ、柔軟剤を入れてください。➡P33

6 洗濯物をたたんで水中に押し込み、上ぶたを閉め、 再スタートする (上ぶたが開いていると給水は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

ふとん・毛布を洗濯する

ふとん・毛布コース

必ず、大物洗い用洗濯ネット(CN-3)をご使用ください。別売➡P54
使用しないと洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出し、擦れて洗濯物
や本体を傷めたり、水が飛び散ったりする恐れがあります。

※「風乾燥」「強水流」は設定できません。

洗濯できるもの



手洗い
30



左記いずれかの取扱い表示がある毛布・ふとん

毛布

- ・ アクリルまたはポリエステル100%の毛布
大きさ：ダブルサイズ(180cm×230cm)以下

洗濯容量 4.5kg 以下

- ・ 綿毛布
大きさ：シングルサイズ(140cm×200cm)以下

洗濯容量 4.5kg 以下

ふとん

- ・ 中わたがポリエステル100%の夏掛けふとん
大きさ：180cm×210cm以下

洗濯容量 1.8kg 以下

- ・ 洗濯機で洗えると記載されている羽毛掛けふとん
大きさ：150cm×210cm以下

洗濯容量 1.8kg 以下

洗濯できないもの

毛布

- ・ 純毛の毛布
- ・ 電気毛布
電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。
電気毛布の取扱説明書に従ってください。
- ・ ロングパイル(毛足1cm以上)の毛布
洗濯すると毛倒れする恐れがあります。

ふとん

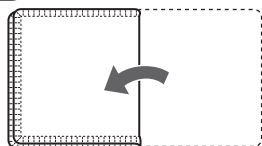
- ・ 取扱い表示のないもの
- ・ 側生地がタオル地のもの(毛足1cm以上)
洗濯すると毛倒れする恐れがあります。
- ・ 中わたがポリエステル、羽毛以外のもの

洗濯前の準備

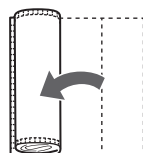
大物洗い用洗濯ネットに入れてください

シングルサイズの場合

- 1 長い方を
2つ折りにする

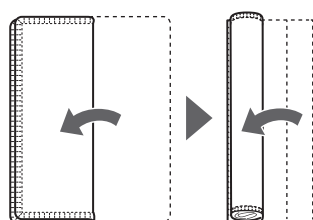


- 2 同じ方向に
3つ折りにする



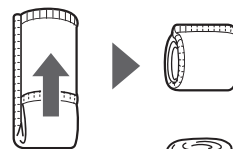
ダブルサイズの場合

- 1 短い方を
2つ折りにする



- 2 同じ方向に
3つ折りにする

3 巻く

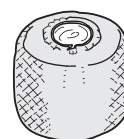


- 4 フチのある方を下にして
洗濯ネットに入れる



5 ひもを固くリボン結びにする

- ・ リボン部分は洗濯ネットと毛布の
間にはさみ込んでください。



お願い

- ・ ゴミや糸くずは、取り除いておいてください。
- ・ 綿毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんで
ください。

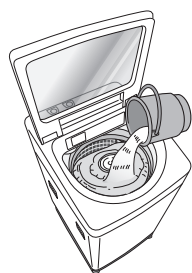


■設定できる水量

68L 自動設定	○
55L	○
47L	○
32L	×
16L	×

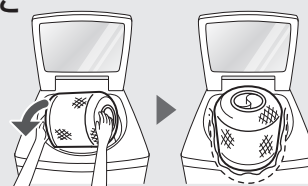
ご注意

- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。入れすぎると溶けずに残ることがあります
- 夏掛けふとん・羽毛掛けふとんは、水に浮かないように均一によく押し込んでください。



1 水栓を開き、洗濯ネットに入れた毛布・掛けふとんを入れる

- 入れにくいときは…
横向きに入れ、洗濯・脱水槽内で、洗濯ネットの口側が上になるように起こす。



2 電源を入れる

3 コース「ふとん・毛布」を選ぶ

必要に応じ、風呂水 脱水仕上り を設定してください。

4 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 液体洗剤** 洗濯・脱水槽に沿わせて入れてください。
- 粉末合成洗剤** 溶け残りをなくするため、あらかじめ約5Lのぬるま湯(約30℃)でよく溶かしてください。
溶かさずに入れると白く残ることがあります。
- 必要に応じ、柔軟剤・漂白剤を入れてください。➡P32~33

5 スタートする

(上ぶたが開いていると給水は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯が終わったら

取り出すときは

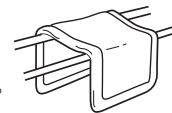
洗濯ネットのひもをほどき、毛布・掛けふとんの中心部を持って引き出す



乾燥は

風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する

- 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときれいに仕上がります。
- 綿毛布・掛けふとんの乾燥は、その取扱表示に従ってください。



風乾燥をする

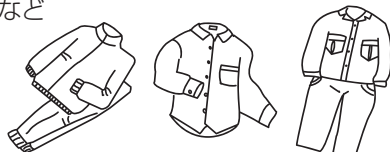
洗濯・脱水槽の高速回転で大量の風をとり込み、ヒーターを使わない省エネ方式で洗濯物の水分を飛ばします。少量の化繊混紡衣類の乾燥や、洗濯物の干し時間の短縮に使用します。

※「やさしく」「おしゃれ着」「ふとん・毛布」「槽洗浄」コースでは、設定できません。

- 洗濯物の量・種類、室温・湿度、設置環境により仕上がり具合が変わります。
- 乾きムラや乾燥不足があるときは、その程度に応じて再度運転してください。
- ヒーターを使わないため、洗濯物が冷たく、乾いていないように感じる場合があります。

風乾燥できるもの

- トレーニングウェア、ワイシャツ、作業服など



ほぼ乾燥
できる容量

化繊混紡3.5kg以下

干し時間を短縮
できる容量

6kg以下

ご注意

- 洗濯物の入れすぎは、乾燥不足や、シワ、洗濯物の飛び出しによる破れの原因になります。

風乾燥できないもの

下記いずれかの取扱い表示があるもの



- 色落ちしやすい衣類
- ウールの衣類
- シワが気になる衣類
綿100%シャツなど。
- 型くずれしやすい衣類
肩パット入りなど。

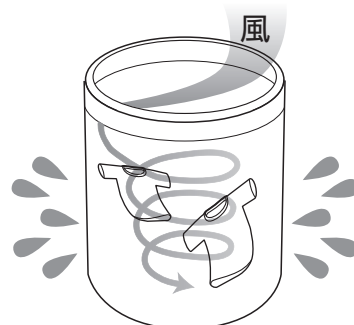
- 防水性のマット・シートや衣類など → P6
- 毛布・掛けふとん・シーツ

風乾燥時間と洗濯物(種類・容量)の目安

風乾燥時間	化繊混紡・化繊の乾燥に	干し時間の短縮に
4 時間	化繊混紡の衣類 3.5kg以下	綿の洗濯物が多いときなどに (タオルなど)
2 時間	化繊の衣類 1kg以下	化繊混紡の洗濯物が多いときなどに (ワイシャツなど)
1 時間	—	化繊の洗濯物が多いときなどに (ジャージなど)
0.5 時間	槽乾燥に使用 洗濯物を入れずに「風乾燥」を行うと標準の脱水より洗濯・脱水槽の水気を取り除くことができます。	

お知らせ

- 洗濯物をほぐすため定期的にかくはん運転をします。
- スタートして約1分後、風乾燥時間を記憶します。電源を入れ、**風乾燥** をタッチすると前回使用した時間が点灯します。
- 「自分流」コースでは「風乾燥」を記憶します。
- 脱水仕上り** は設定できません。





洗濯コース+風乾燥

風乾燥のみ

槽乾燥

1 水栓を開く

- 風乾燥のみを設定する場合には、先に「脱水」を選んでください。

2 電源を入れる

3 洗濯物を入れる

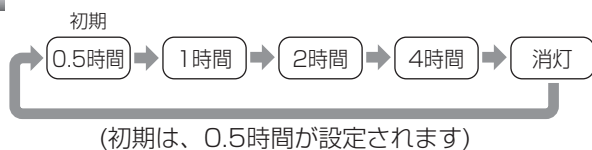
- 風乾燥運転のみの場合、洗濯物をほぐして片寄らないように入れてください。振動が少なく乾きが早くなります。

4 コース 使用するコースを選ぶ

4 上ぶたを閉め、コース「標準」を選ぶ

5 脱水 「脱水」を選ぶ

6 風乾燥 風乾燥時間を選ぶ



6 風乾燥 「0.5 時間」を選ぶ

7 スタートする

8 洗剤を入れ 上ぶたを閉める

- 洗剤・柔軟剤・漂白剤
→ P32~33

ブザーが鳴ったら、運転終了

9 水栓を閉じ、 糸くずフィルター を掃除する

風乾燥をする

コースの運転内容を変更する【お好み設定】

各コースの運転内容をお好みで変更して、「洗い」「すすぎ」「脱水」を個別に組み合わせたり、時間やすすぎ回数・方法などの内容を変更したりできます。

ただし、変更した内容は記憶しません。



お知らせ

- 変更した内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コースをご利用ください。
- すすぎや脱水から始めるときは、洗濯物の片寄りによる異常振動を防ぐため、洗濯物は均等に入れ、上から手で押さえてください。「03」を表示したときは、洗濯物を均等に入れ直してください。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「おしやれ着」→P21「ふとん・毛布」→P22～23 コースは、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

4 をタッチし、 お好みの時間、すすぎ回数・方法を設定する

必要に応じ、    を設定してください。

5 スタートする

6 必要に応じて洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 洗剤・柔軟剤・漂白剤 →P32～33
(上ぶたが開いていると運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

洗い・すすぎ・脱水の 個別運転

洗い すすぎ 脱水

このボタンをタッチして、
時間や回数を設定してください。

洗い すすぎ 脱水

このボタンをタッチして、
表示を消灯させてください。

こんなときは	運転内容	標準・やさしく・すすぎ1回 おいそぎ・念入り・つけおき ジェルボール	自分流・おしゃれ着 ふとん・毛布
洗だけしたいとき	洗いのみ 水は残ります。	洗い	洗い すすぎ 脱水
予洗いしたいとき のりづけしたいとき → P35	洗い→脱水	洗い 脱水	洗い すすぎ 脱水
すすぎの水を再利用したいとき 脱水しない方がよいもの すぐ干さないとき	洗い→すすぎ 水は残ります。	洗い すすぎ	洗い すすぎ 脱水
すすぎだけしたいとき	すすぎのみ 排水→脱水から始めます。 水は残ります。	すすぎ	洗い すすぎ 脱水
すすいで脱水したいとき	すすぎ→脱水 排水→脱水から始めます。	すすぎ 脱水	洗い すすぎ 脱水
脱水だけしたいとき	脱水のみ 水があれば排水から始めます。	脱水	洗い すすぎ 脱水
排水だけしたいとき	排水のみ	洗濯・脱水槽内の水を排水したい → P34	

コースの運転内容を変更する

洗い・すすぎ・脱水の 内容の変更

コースによって設定できる内容や → P17、初期表示される時間が異なります。

洗い時間	すすぎ回数・方法	脱水時間
洗い 洗うもの(例) 1分 6分 軽い汚れのもの 7分 10分 普通の汚れもの 11分 15分 汚れのひどいもの 消灯 洗いなし	すすぎ 標準・自分流 やさしく・すすぎ1回 おいそぎ・つけおき 念入り おしゃれ着 ふとん・毛布 ジェルボール 1回 ため1回 ため1回 シャワー3回 注水1回 注水1回 注水1回 — 2回 シャワー1回 +ため1回 ため2回 — 注水2回 シャワー1回 +注水1回 注水2回 — 3回 ため3回 ため3回 — 注水3回 注水3回 注水3回 — 消灯 すすぎなし すすぎなし すすぎなし	脱水 脱水するもの(例) 1分 シワに なりやすいもの 2分 3分 化 織 4分 6分 普通の洗濯物 7分 9分 厚手のもの 消灯 脱水なし

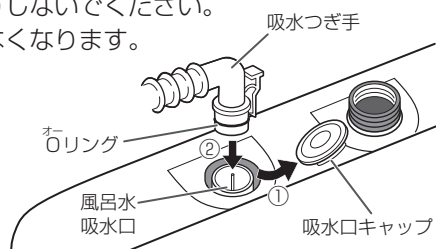
※「おしゃれ着」コースは
0～3分のみ選べます。

風呂水を使って洗濯する

風呂水吸水ホースの準備

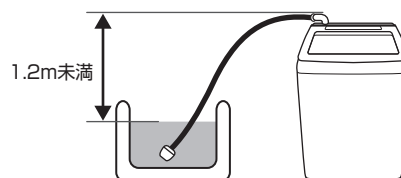
1 吸水口キャップをはずし、吸水つぎ手を風呂水吸水口に差し込む

- 吸水口キャップはなくさないよう保管してください。
- 上に持ち上げてはずれないか確認してください。
- Oリングは、はずしたり傷つけたりしないでください。吸水できなくなります。



2 浄化フィルターを浴槽に沈める

- 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さは、1.2m未満にしてください。



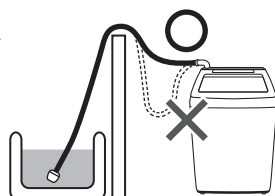
風呂水吸水ホースが短い場合

▶ 別売の風呂水吸水ホース、浄化フィルターをお買い求めください。別売▶P54

セット時のご注意

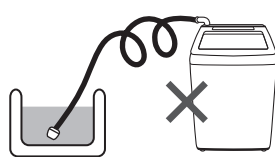
▶ 高い壁を越えるときは、たるみをなくす

- 吸水できません。



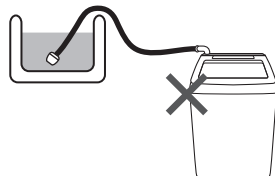
▶ 巻いたまま使用しない

- 吸水できません。



▶ 本体が浴槽の水面より低い場所では使わない

- サイフォン現象により、水があふれます。



▶ 浄化フィルターが浮き上がらないようにする

- 吸水中は水の重さで風呂水吸水ホースが垂れ下がり浄化フィルターが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。

▶ 風呂水吸水ホースを傷つけない

- 吸水できません。
 - ▶ 引き戸などで、はさまない
 - ▶ 無理な力をかけたり、引っ張ったり、ふんだりしない
 - ▶ コンクリート角やとがった金属物（サッシ窓や浴室ドア）とのこすれに気をつける

風呂水吸水ホースの片付け

使わないときは、本体から風呂水吸水ホースを取りはずしてください。

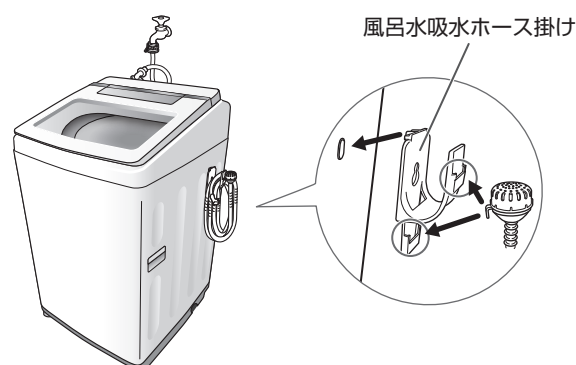
1 浴槽から浄化フィルターを取り出し、本体から吸水つぎ手を取りはずし風呂水吸水ホース内の残水を抜く

お手入れ 風呂水吸水口 1・2▶P37

- 洗濯物は洗濯・脱水槽から出しておいってください。
- 浄化フィルターを浴槽に入れたまま、吸水つぎ手ははずさないでください。

2 風呂水吸水口に吸水口キャップをする

3 風呂水吸水ホース掛けを本体に掛け、下図のように収納する



■風呂水使用行程の設定のしかた

風呂水	表示	洗い	すすぎ1
1回 タッチする	洗い すすぎ1		
2回 タッチする	洗い すすぎ1		
3回 タッチする	洗い すすぎ1	風呂水は使用しません	

「すすぎ1」まで風呂水を設定すると

- シャワーすすぎは、ためすすぎまたは注水すすぎに変わります。
- 「すすぎ1回」コースも、すすぎが風呂水になります。
- すすぎが2回以上の場合、2回目以降のすすぎは水道水になります。

■はじめは水道水による給水

水道水の給水
(約5秒間)



風呂水の吸水

- 風呂水ポンプへの呼び水のため、風呂水吸水前に水道水が給水されます。
- ホース内の空気を抜くため、風呂水を吸水するまで約1分かかります。

お願い

- 入浴剤は柔軟剤と反応して衣類にうすい変色をおこすことがあります。入浴剤の注意書を確認してください。変色した場合は、すぐに洗剤を入れて洗濯してください。
- 発泡性のある入浴剤では、ポンプ内部の発泡により吸水できない場合があります。



お知らせ

- 「槽洗浄」コースは風呂水設定できません。
- 「ジェルボール」コースは「洗い」のみ設定できます。
- 風呂水がなくなったり、洗濯途中で吸水しなくなった場合は、水道水に切り換わり、選んでいる風呂水洗濯表示を点滅しながら運転を継続します。
- 洗いの始めから風呂水を正しく吸水せずに水道水に切り換わった場合、運転終了後、20分間「05」が点滅します。→P52
- 「風呂水」はスタートして約1分後に設定内容を記憶します。電源を入れ、風呂水をタッチすると前回設定した内容が点灯します。
- お好み設定と風呂水設定が異なる場合は、お好み設定の洗濯内容で進行します。
(例)お好み設定を「洗い」のみ、風呂水設定を「洗い～すすぎ1」にした場合、運転は洗いで終了します。すすぎは行いません。

お買い上げ後、初めて使用するときは水道水による運転を行ってください。

- 本体内蔵の風呂水ポンプの中に、風呂水を吸い上げる運転に必要な一定量の水(呼び水)を給水させるためです。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 水栓を必ず開いてください。
呼び水や水道水によるすすぎ時、柔軟剤の投入時、給水中に風呂水がなくなったときに、水道水が必要です。
- 「おしゃれ着」→P21「ふとん・毛布」→P22～23 コースは、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

必要に応じ、風乾燥 脱水仕上り 強水流 を設定してください。

4 風呂水 風呂水の使用行程を設定する

5 スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量・洗剤量を表示します。「おしゃれ着」「ふとん・毛布」コースを除く)
布量検知→P12

6 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

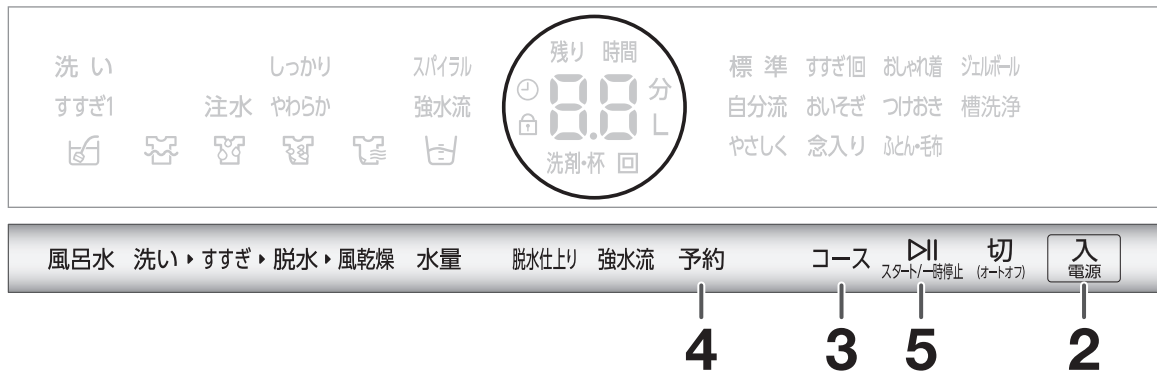
- 必要に応じ柔軟剤・漂白剤を入れてください。
→P32～33
(上ぶたが開いていると給水は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

予約運転をする

運転終了までの時間を予約できます。

※「おしゃれ着」「槽洗浄」コースは設定できません。



お願い

- 水栓からの水もれがないか確認してください。
- 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。
- 衣類のシワ付きを防ぐため、運転終了後すぐに干してください。
- 粉末合成洗剤と液体漂白剤を使用する場合は、先に粉末合成洗剤を入れてください。

ジェルボール型洗剤

ぬれた洗濯物からは離し、洗剤に水分がつかないようにしてください。

(洗剤が流れ出てシミ・色落ちの原因)

粉石けん

固まる場合があるため、使わないでください。

柔軟剤

予約時は長時間放置するため、衣類の上にこぼした場合は、水洗いしてください。落ちないときは、洗剤を付けてもみ洗いしてください。(シミ・色落ち・傷みの原因)

漂白剤

酸素系をお使いください。塩素系は変色や損傷の原因になるため、使わないでください。



お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときは、予約が取り消されます。
- 運転終了時間は、水道水圧・排水条件などで変わります。

予約待機中の 運転内容の確認

予約

をタッチする
(5秒間表示)

予約の取り消し

電源を切る

予約の変更

電源を切り
設定し直す

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「ふとん・毛布」コース ➡ P22~23 は、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

必要に応じ、風呂水 風乾燥 脱水仕上り 強水流 を設定してください。

4 予約 運転終了までの時間を設定する

- 最長 24 時間後までを 1 時間単位で予約できます。

5 スタートする

- 水の無い状態でパルセーターが回転し、水量・洗剤量を表示します。(「ふとん・毛布」コースを除く) 布量検知 ➡ P12

6 洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」に入れ、上ぶたを閉める



- スタートして約 1 分後、予約表示以外が消灯します。
- 必要に応じ、柔軟剤・漂白剤を入れてください。➡ P32~33
- ジェルボール型洗剤は「洗濯・脱水槽」内に直接入れてください。

(上ぶたが開いていると給水は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

洗剤類の使用量(目安)

2020年3月現在

水量	洗濯量 【乾燥布】 (上限)	洗剤の 目安※	合成洗剤							粉石 けん	柔軟剤			酸素系液体 漂白剤							
			粉 末		液 体			ジェル ボール型													
			← 水 30L に対する使用量 →																		
			18g	30g	超濃縮 タイプ 10mL	20mL	25mL	おしゃれ着用 中性洗剤 40mL	1 粒							36g	7mL	10mL	20mL	20mL	40mL
			ア タ ク ク 高 活 性 バ イ オ E X	ト ッ プ ブ ラ チ ナ ク リ ア	ナ ア タ ク ク Z e r o	液 体 部 屋 干 し ト ッ プ	ア リ エ ー ル ア タ ク ク	エ マ ー ル ア ク ロ ン	ア リ エ ー ル ジ ェ ル ボ ー ル 3 D ア リ エ ー ル パ ワ ー ジ ェ ル ボ ー ル 3 D	そ よ 風	ふ ん わ り ソ フ ラ ン	フ レ ア フ レ グ ラ ン ス ソ フ ラ ン	ハ ミ ン グ	ワ イ ド ハ イ タ ー E X パ ワ ー ブ ラ イ ト W	ワ イ ド ハ イ タ ー 手 間 な し ブ ラ イ ト						
68L	10kg	1.0	41g	68g	23mL	45mL	57mL	91mL	1 粒	82g	16mL	23mL	45mL	45mL	91mL						
55L	7kg	0.8	33g	55g	18mL	37mL	46mL	73mL		66g	13mL	18mL	37mL	37mL	73mL						
47L	5kg	0.7	28g	47g	16mL	31mL	39mL	63mL		56g	11mL	16mL	31mL	31mL	63mL						
32L	2kg	0.4	19g	32g	11mL	21mL	27mL	43mL		38g	7mL	11mL	21mL	21mL	43mL						
16L	0.5kg	0.2	10g	16g	5mL	11mL	13mL	21mL		19g	4mL	5mL	11mL	11mL	21mL						

※洗剤の目安：粉末合成洗剤(水30Lに対して18g)に同梱されているスプーン(すりきり1杯約42gのもの)を基準にしています。

- **「すすぎ1回」コース**は、超濃縮液体洗剤(すすぎ1回と表記されている液体洗剤)をお使いください。それ以外の洗剤を使用した場合、すすぎが不十分になります。
- **「おいそぎ」コース**の洗剤の使用量は、上の表の7割程度が適当です。洗剤量の目安表示は7割の量で表示しています。
- **「おしゃれ着」コース**での洗剤の使用量は、洗剤の容器に記載されている「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤によりスプーン1杯の洗剤量が異なります。洗剤の容器に記載されている「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
 - ・汚れが多い場合は洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は洗剤量を控えめにしてください。
 - ・洗剤は入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になり洗濯物に残ります。
 - ・液体洗剤は軽い汚れでは泡立ちがよくなるので、入れすぎにご注意ください。
- 洗濯量はJIS(日本工業規格)規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。布の動きが悪いときは、洗濯量や水量を調節してください。
- 上表に記載のない使用量の洗剤については、洗剤の容器の表示に従ってください。

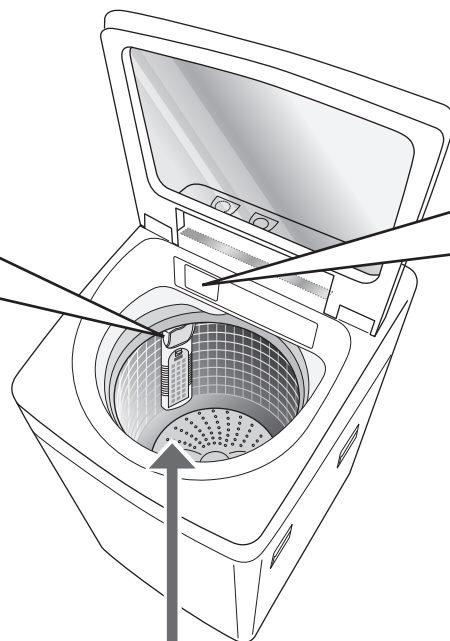
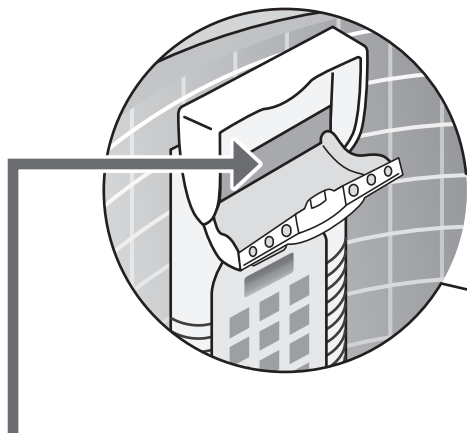
軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れのことです

予約運転をする

洗剤類の使用量

洗剤・漂白剤の使いかた

洗剤・漂白剤投入口



液体洗剤・液体漂白剤

液体洗剤

「洗剤・漂白剤投入口」に入れる

- 粘性が高い場合はうすめてください。

液体漂白剤



3倍の量の水でうすめ、
「洗剤・漂白剤投入口」に入れる

- 塩素系液体漂白剤を直接、「洗濯・脱水槽」内に入れたり、洗濯物にかけたりしないでください。(変色・布破れの原因)
- 予約時は酸素系液体漂白剤をお使いください。

粉末合成洗剤・粉末漂白剤

「洗濯・脱水槽」内に直接入れる

- 予約時は「洗剤・漂白剤投入口」に入れてください。

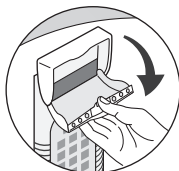
ジェルボール型洗剤

「洗濯・脱水槽」内に直接入れる

洗剤・漂白剤投入口の使いかた

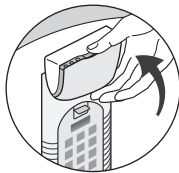
開けかた

洗剤・漂白剤投入口の凹部に
親指をかけ手前に引く



閉めかた

洗剤などを投入後、「カチッ」とツメのはまる音がするまで
確実に押し込む



ご注意

- 洗剤・漂白剤投入口が開いた状態で運転すると、洗濯物がひっかかり破損する恐れがあります。



お知らせ

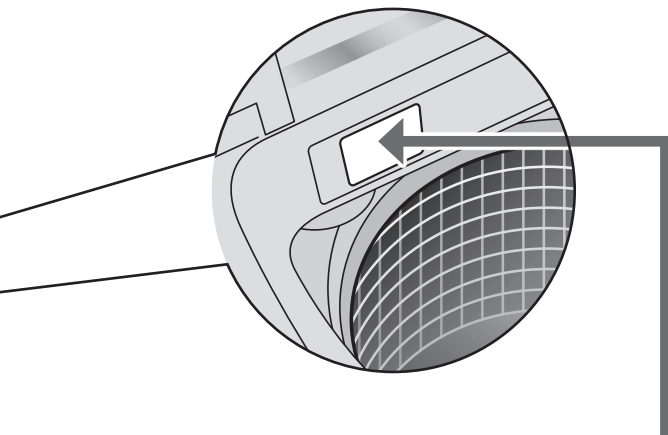
- 「洗剤・漂白剤投入口」は2ヵ所あります。洗剤・漂白剤は入れやすい方に入れてください。

ご注意

- 重曹は使わないでください。(故障の原因)
- プラスチック部分に、洗剤・柔軟剤・漂白剤が付いた場合は、水を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。

柔軟剤・粉石けんの使いかた

柔軟剤投入容器

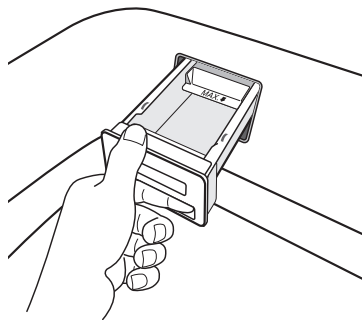


柔軟剤

洗濯前に「柔軟剤投入容器」に入れる

- 洗濯前に入れておくと、最終のすすぎで自動的に投入されます。
- すすぎ回数が1回でも自動的に投入されます。
- 流れにくい場合はうすめてください。

- 「MAX. ↓」の位置以上に入れないでください。サイフォン現象により柔軟剤がすぐに流れ出てることがあります。(最大約90ml)
- サイフォン現象によりわずかにうすい液や水が残ることがあります。



お願い

- 柔軟剤は、入れすぎないでください。(衣類の黒ずみの原因)
- 「柔軟剤投入容器」は、確実に閉めてください。
- 柔軟剤を入れた後、12時間以上放置しないでください。柔軟剤が固まる場合があります。

粉石けん

溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください。

洗濯・脱水槽内で溶かす場合

- 1 水栓を開き、 電源を入れる
 - 2 コース「標準」を選び、
水量「16L」・ 洗い「3分」を設定する
→P26
 - 3 上ぶたを閉め、 スタートする
 - 4 給水が止まったら、 一時停止し、
粉石けんを「洗濯・脱水槽」内に均等に入れる
 - 5 上ぶたを閉め、 再スタートする
- 運転終了後、電源を入れ直し、使用するコースや水量を設定し、洗濯を始めてください。

溶けにくい場合

- 1 バケツなどに約30℃のぬるま湯を約5L入れる
 - 2 十分かきまわしながら、
粉石けんを少しずつ入れる
 - 3 固まったり、粒が残ったりしないようによくかき混ぜ、「洗濯・脱水槽」内に入れる
- 水栓を開き、電源を入れ、使用するコースや水量を設定し、洗濯物を入れて洗濯を始めてください。

お願い

- 粉石けんは洗剤・漂白剤投入口に入れないでください。
- 粉石けんは、合成洗剤に比べ衣類に残りやすく黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。
- 使用量が多すぎたり、水温が低かったりすると、粉石けんが完全に溶けずに衣類に残ることがあります。また、排水ホースや洗濯・脱水槽内に残った粉石けんが浮き上がり衣類を汚すことがあります。そのようなときは、洗濯槽クリーナー(SWCLEAN-1)を使って「槽洗浄」コース →P40でお手入れしてください。
- 予約時は、粉石けんを使わないでください。(固まる恐れ)

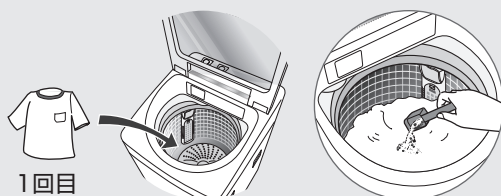
こんなとき

洗濯液を2回使いたい

次の手順とお好み設定→P26 をお読みください。

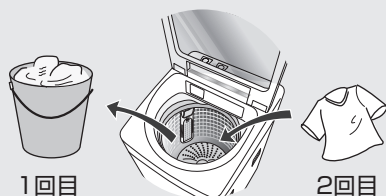
1回目は汚れの軽いもので、
汚れのひどいものは2回目に洗いましょう。

- 1 1回目の洗濯物と洗剤を入れ、
使用するコースで「洗い」のみ運転する



- 2 洗濯物を取り出し、
2回目の洗濯物を入れる

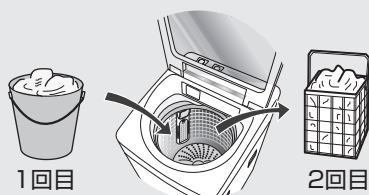
- 洗濯物が洗濯液にひたるよう、
上から押さえます。
- 必要に応じて洗剤を追加します。
直接「洗濯・脱水槽」内へ入れてください。



- 3 使用するコースと水量を設定し、
「洗い→すすぎ→脱水」運転をする

- 4 運転終了後、2回目の洗濯物を取り出し、
1回目の洗濯物を戻す

- 洗濯物は均等に入れてください。



- 5 使用するコースと水量を設定し、
「すすぎ→脱水」運転をする

洗濯・脱水槽内の水を排水したい

- 1 上ぶたを閉める
- 2 電源「入」の状態ですすぎを約4秒間
タッチし続ける
 - 「ピー」と鳴り、設定が完了
- 3  スタートする

運転途中に変更したい

- 水量
すすぎ終了まで変更できます。
- 洗い・すすぎ・脱水・風乾燥の内容
洗い終了まで変更できます。

その他の変更は、電源を入れ直し、
設定し直してください。

チャイルドロックを設定したい

子供の安全のため、運転停止中や電源が
「切」のときも、上ぶたが開かないように
することができます。

- 電源「入」の状態ですすぎを約6秒間
タッチし続ける
- 「ピー」と鳴り、設定完了

解除

- 設定時と同じ操作をする
- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

- 電源を切っても解除するまで開けられません。
- 電源「入」の状態であればいつでも設定／解除が
できます。
- チャイルドロック設定中は、運転スタート前や
一時停止中、「」を表示します。

自動設定水量を調節したい

自動で決まる水量を、少なめや多めに調節することができます。

洗濯をする前に設定してください。

1 電源「入」の状態

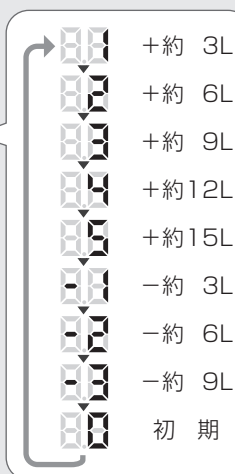
脱水仕上りと  を同時に

約4秒間タッチし続ける

- 「ピー」と鳴り、「80」を表示します。

2 脱水仕上りをタッチする

- タッチするたびに調節する水量が変わります。
- 水量は、洗濯物の量や質・水道水圧により変わります。
- 最低水量16L～最高水量68Lの範囲内で調節されます。



3 切 (オートオフ) 電源を切る

- 電源を切っても、設定内容を記憶しています。

解除

設定時と同じ操作をする

- 「80」(初期)に設定する

終了ブザー音を消したい

電源「入」の状態  を約4秒間タッチし続ける

- 「ピー」と鳴り、設定が完了

再度
鳴らした
とき

設定時と同じ操作をする

- 「ピピッ」と鳴り、設定が完了

のりづけをしたい

洗濯容量 1.5kg以下

使用できるのり 洗濯機用の化学合成のり (酢酸ビニール系)

- 故障の原因になるため、上記以外は使わないでください。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 入 電源を入れる

3 コース「標準」を選び、水量 (下表参照)

洗い「3分」・脱水「1分」を設定する

好み設定 → P26

水量	洗える量
47L	1.5 kg 以下
32L	0.5 kg 以下

4 スタートし、上ぶたを閉める

5 給水が止まったら、 一時停止し、上ぶたを開け、洗濯のりを「洗濯・脱水槽」内に均等に入れる

6 上ぶたを閉め、 再スタートする

7 運転終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出す

ご注意

- のりづけした洗濯物は衣類乾燥機で乾かさないでください。
(乾燥機のフィルター目詰まりの原因)
- 糸くずフィルターを掃除してください。たまった糸くずなどが、のりで固まって取れにくくなります。
糸くずフィルター → P39

のりづけ後は洗濯・脱水槽を洗ってください
のりが残っていると、故障の原因になります。

1 洗濯物を取り出した後、 電源を入れ、

コース「おいそぎ」を選び

水量「68L」・洗い「7分」・

脱水「1分」を設定する 好み設定 → P26

2 上ぶたを閉め、 スタートする

- 運転終了後、水栓を閉じてください。

こんなとき (つづき)

凍結の恐れがある

脱水運転終了後も、給水ホースや風呂水吸水ホース、洗濯・脱水槽内には水が少し残っています。気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。

凍結防止方法

その1 凍結防止(残水排水)設定をする

脱水運転が終了して9分後、残水を自動で排水します。設定すると運転終了から10分間「Ud」を表示します。

 電源を入れ、 と  を同時に約4秒間タッチし続ける

- 「ピー」と鳴り、設定完了

解除

設定時と同じ操作をする

- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

その2 給水ホース・風呂水吸水ホース・洗濯・脱水槽内の水を抜く

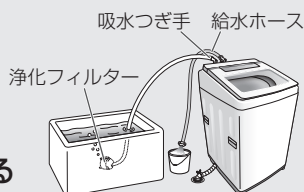
1 水栓を閉じ、上ぶたを閉める

2  電源を入れ、
コース「おしゃれ着」を選ぶ

3  スタートし、
すぐに  電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

4 給水ホースの水栓側をはずし、給水ホース内の残水をバケツなどで受ける



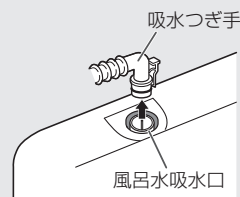
5 浴槽から浄化フィルターを取り出す

6  電源を入れ、
コース「おしゃれ着」を選び、
 をタッチする

7  スタートし、約1分後に
 電源を切る

- 風呂水吸水ホース内の残水を吸い上げるためです。

8 吸水つぎ手を風呂水吸水口からはずし、風呂水吸水ホース内の残水をバケツなどで受ける



9  電源を入れ、 を「ピー」と鳴るまで約4秒間タッチし続ける

10 上ぶたを閉め、 スタートする

- 洗濯・脱水槽内の水を排水するためです。

その3 風呂水ポンプ部を保温する

内蔵している風呂水ポンプには常に水が入っています。本体の後ろ上部に毛布などをかぶせて保温してください。



凍結したときは…

1 給水ホースの接続部を蒸しタオルで包む



2 水栓を閉じ、給水ホースをはずし、お湯(50℃未満)につける

- 風呂水吸水ホース・浄化フィルターも同様に、お湯につける。



3 約2Lのお湯(50℃未満)を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する

4 給水ホース・風呂水吸水ホースをつないで水栓を開き、次の内容を確認する

- 手でパルセーターが回せるか
- 運転して給水・排水するか
- 風呂水を吸水するか

お願い

- 風呂水ポンプ・風呂水吸水ホースなどは、凍結した状態で使わないでください。(故障の原因)

お手入れ

警告



本体各部に直接水をかけない
(感電・漏電火災の原因)



お手入れの際は、
電源プラグをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)

注意



浄化フィルターを浴槽に入れたまま、
吸水つぎ手ははずさない
(サイフォン現象により水があふれ出し、
床をぬらす原因)

風呂水吸水 ホース関係



お手入れの前に……洗濯物は、洗濯・
脱水槽から出しておいてください。
• 風呂水吸水ホースの残水でぬれる
のを防ぐためです。

必要に
応じて

風呂水吸水ホース



別売の洗濯槽クリーナーで洗浄します。 別売→P54

1 浴槽から浄化フィルターを取り出し、
本体から風呂水吸水ホースを取りはずす
風呂水吸水口 **1・2** 参照

2 浄化フィルターのストレーナを左に回して
はずす
浄化フィルター **1** 参照

3 風呂水吸水ホースをバケツ
などに入れ、吸水つぎ手を
固定する

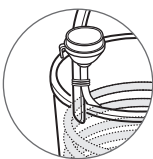
4 うすめた洗濯槽クリーナー
を流し込む

- 洗濯槽クリーナー(15mL)は
水(500mL)でうすめてください。
- あふれないように少しずつ入れてください。

ご注意

- ゴム手袋などをして肌を保護してください。
- 衣類に付かないように注意してください。

5 フィルターカバーを固定し、
約6時間つけおきする



6 風呂水吸水ホースの内部を水道水ですすぐ

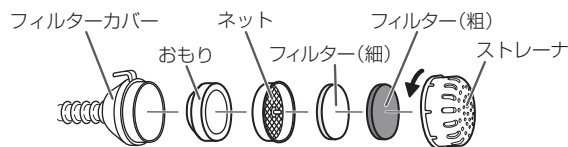
7 元どおりに取り付ける

週1回
程度

浄化フィルター



1 ストレーナを左に回してはずす



2 ストレーナとフィルター(細)・(粗)、
ネットを水洗いする

3 元どおりに取り付ける

- ① おもり、ネット、フィルター(細)、フィルター(粗)
の順にフィルターカバーにはめ込む
- ② ストレーナをフィルターカバーにかぶせ、
右方向へ止まるまで回して取り付ける



お知らせ

- フィルター(細)・(粗)は消耗部品です。お買い上げ
の販売店にご相談のうえ、お買い求めください。

別売→P54

- ゴミが詰まったまま使用すると、風呂水の出かたが悪
くなり、吸水量不足で自動的に水道水に切り換わる場
合があります。

月1回
程度

風呂水吸水口 (ポンプフィルター)

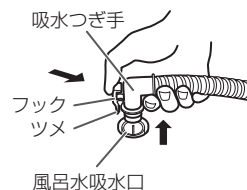


1 浴槽から浄化フィルターを取り出す

- 排水できるところに置いてください。

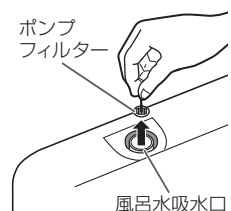
2 吸水つぎ手を取りはずし、風呂水吸水
ホース内の残水を抜く

- 水の飛び散りを防ぐため、
フックを指で押し、ツメ
をはずしてゆっくり持ち
上げます。



3 ポンプフィルターを取り
出し、ゴミを洗い流す

- ポンプフィルターの中央
の突起を前後左右に倒し
気味にして取ると簡単に
取り出せます。



4 元どおりに取り付ける

- ポンプフィルターは、必ず取り付けてください。
(風呂水ポンプの故障の原因)

ご注意

- ゴミが詰まったまま使用すると、風呂水の出かたが
悪くなります。

こんなとき

お手入れ

お手入れ (つづき)

必要に
応じて

本 体

水滴・糸くず・汚れが付いたら…

水を含ませたやわらかい布で拭いてください。

- 汚れがひどい場合は、うすめた台所用中性洗剤または石けん水を付けて拭き取った後、絞ったやわらかい布で水拭きしてください。

ご注意

- プラスチック部分や本体に、洗剤・柔軟剤・漂白剤が付いた場合…水を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。
- 上ぶた(ガラス面)に薬品やガラスクリーナーなどを使わないでください。周辺部品のさびや破損の原因になります。
- 住宅用合成洗剤・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。



月1回
程度

排水口

排水口には糸くずや汚れがたまりやすいため、定期的に糸くずなどを取り除いてください。放置すると臭いの原因、排水できない原因になります。



必要に
応じて

給 水 口

給水口にゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。

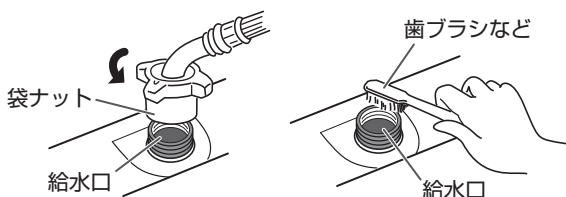
1 水栓を閉じ、上ぶたを閉める

2  電源を入れ、
 コース「おしゃれ着」を選ぶ

3  スタートし、
すぐに  電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

4 袋ナットをゆるめてはずし、
歯ブラシなどでゴミを取り除く

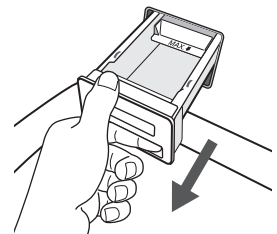


5 袋ナットを傾きのないように
確実に締め付ける

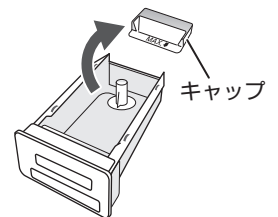
必要に
応じて

柔軟剤投入容器

1 手前に引き出し、
引き抜く



2 キャップを取りはずす



3 柔軟剤投入容器、キャップを水洗いする

4 キャップ、柔軟剤投入容器を
元通りに取り付ける

- キャップは必ず底につくまで押し込んでください。柔軟剤が自動投入できなくなります。



お知らせ

- 運転終了後、柔軟剤投入容器内をセルフクリーニングした水が残っていることがあります。

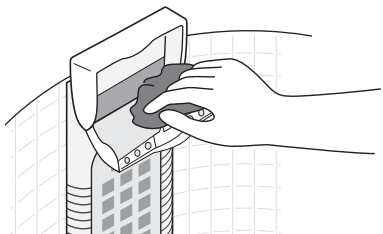
必要に
応じて

洗剤・漂白剤投入口

洗剤などがこびり付いたら…

手前に倒し、やわらかい布で拭き取ってください。

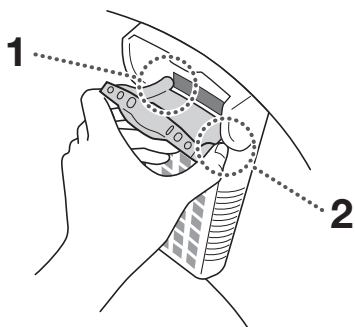
- こびり付きがひどい場合は水をかけながら、やわらかい布で拭き取ってください。



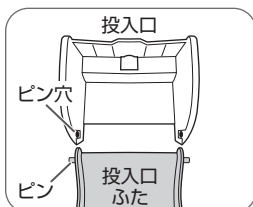
お願い

- 洗剤・漂白剤投入口を手前に倒した状態で無理な力を加えないでください。はずれる場合があります。
- 閉めるときは、「カチッ」とツメの音がするまで確実に押し込んでください。
- 洗剤・漂白剤投入口を使わないときは、必ず閉めてください。洗濯物がひっかかり破損する恐れがあります。

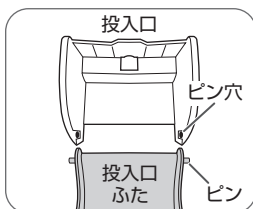
はずれたとき



- 1** 投入口ふたの左側のピンをピン穴に差し込む



- 2** 右側のピンをピン穴に差し込む

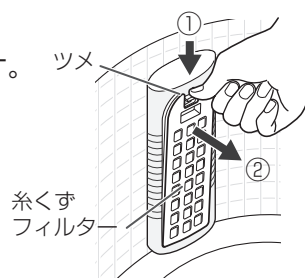


毎回

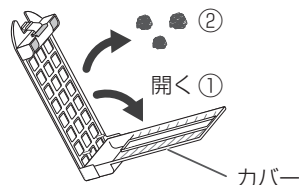
糸くずフィルター

ネットが目詰まりすると、ゴミが取れにくくなります。

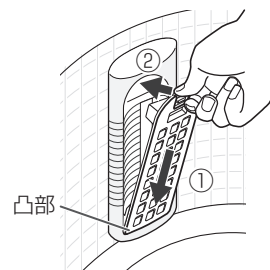
- 1** ツメを下に押さえながら上部を手前に引いてはずす



- 2** 裏返してカバーを開き糸くずを取り除く



- 3** カバーを閉め、糸くずフィルターの下部を洗濯・脱水槽内に差し込んでから全体を押し込む



お願い

- 衣類が傷む原因になるため、必ず取り付けて洗濯してください。



お知らせ

- 糸くずをためたまま洗濯をするとネット部の寿命が短くなったり、糸くずが逆流して洗濯物に付いたりする場合があります。お手入れは毎回行ってください。
- 消耗部品のため、ネットが破れたときは、お買い上げの販売店にてお買い求めください。

別売 → P54

お手入れ (つづき)

必要に応じて

洗濯・脱水槽

石けんカス・黒カビ

■石けんカス・黒カビを防ぐために

- 長期間のご使用で、石けんカス（黒いもやもやとしたもの）が発生し、洗濯物に付くことがあります。洗剤の入れすぎや溶け残りがないようにしてください。
- 使わないときは上ぶたを開放したり、定期的に槽乾燥 → P24 したりして、洗濯・脱水槽内の水分を取り除いてください。

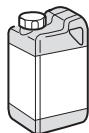
■石けんカス・黒カビが発生したら…

- 本製品は「自動おそうじ」を行います。汚れの種類や程度によっては洗い流せない場合があります。
- 石けんカス・黒カビが発生した場合は、「槽洗浄」コースを運転してください。

槽洗浄コース

別売の洗濯槽クリーナー（SWCLEAN-1）で、洗濯・脱水槽を洗浄します。洗濯物はいれないでください。

別売 → P54



2 3 1

所要時間 約12時間

運転前

- 刺激臭がします。換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- 糸くずフィルターが掃除されていることを確認してください。
- ゴム手袋などをして肌を保護してください。

運転後

- 浮き出た石けんカスは拭き取ってください。
- 糸くずフィルターを掃除してください。

お願い

- 洗浄液を入れたまま24時間以上放置しないでください。(故障の原因)



お知らせ

- 運転内容の変更はできません。
- 「風呂水」は設定できません。

1 水栓を開き、 電源を入れる

- 洗濯物はいれないでください。

2 「槽洗浄」を選ぶ

3 上ぶたを開けたまま、スタートする

4 給水が止まったら、洗濯槽クリーナーを全て(1.5L)入れ、上ぶたを閉める

- 上ぶたが開いているため、「ピピッ」音とともに「W4」を表示します。
- 上ぶたを閉めると運転を開始します。洗濯槽クリーナーを混ぜるための数分間のかくはん後、約11時間つけおきをします。その後、洗い・すすぎ・脱水をします。

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

さび

■さびを防ぐために

- 赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものをいれないでください。
- 水を入れたまま長時間放置しないでください。

■さびが付いたら…

- やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーを付けてさびを拭き取ってください。洗濯・脱水槽を傷めるため、金属たわしなどは使わないでください。

据え付け

据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

据え付け後は、必ず試運転をして、水もれや異常音が発生しないことを確認してください。

1 据え付け場所の確認

2 排水ホースの処理 →P42

3 水平の確認と調整 →P45

4 給水ホースの取り付け →P46

5 アース・電源 →P47

6 設置確認・試運転 →P48

1

据え付け場所の確認



警告



浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(感電・漏電火災の原因)

次のような場所には、設置しない

- 直射日光のあたる場所
(プラスチック部品の変色・変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所
- 平らでない床・弱い床・凸凹な床の上
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 高い置台の上
底部と床の隙間から、子供などが手を入れ、けがをする原因

しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が大きくなります。

テレビ・ラジオなどの家電製品に近付けない
(画像の乱れ・雑音の原因)

包装用台座は据え付け台として使わない
(本体故障の原因)

お願い

- 排水口には、糸くずや汚れがたまりやすく、放置すると臭いの原因、排水できない原因になります。据え付け前に排水口の掃除をしてください。



お知らせ

- 洗濯・脱水槽に水滴が残っていたり排水ホースから水が出たりすることがありますが、工場での検査時のものです。故障や不良ではありません。

本体は前方や上方を開放し、壁から表の寸法以上離すこと

異常な振動や音を防ぐためです。

場所	離隔距離(cm)
左方	※1.5
右方	※1.5
後方	1.5
下方	0



※排水ホース側は、壁から8cm以上、真下排水パイプを使用した場合、排水ホース側は壁から15cm以上

洗濯機トレイの使用をおすすめします

気温と水温の差が大きいと、本体の内側に結露(露付き)が生じます。この結露や水はねで床をぬらすことを防ぐためです。別売→P54



据え付け (つづき)

2

排水ホースの処理

排水ホースの取り付けは、確実に行ってください。

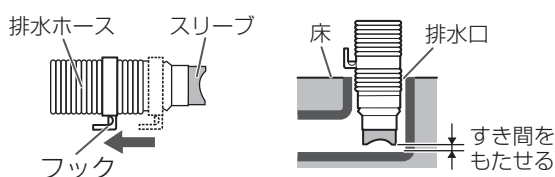
正しく取り付けないと、水もれの原因になります。

- 排水口にゴミなどが詰まっていると排水できません。設置前には、排水口の詰まりを必ず取り除いてください。

排水ホースを排水口に差し込む

フックをずらし、排水口に差し込む

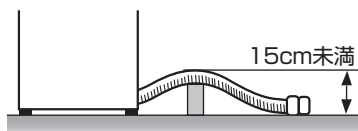
スリーブは、排水ホース先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。



排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合がありますので、排水口にしっかり差し込み抜けにくいことを確認してください。

ご注意

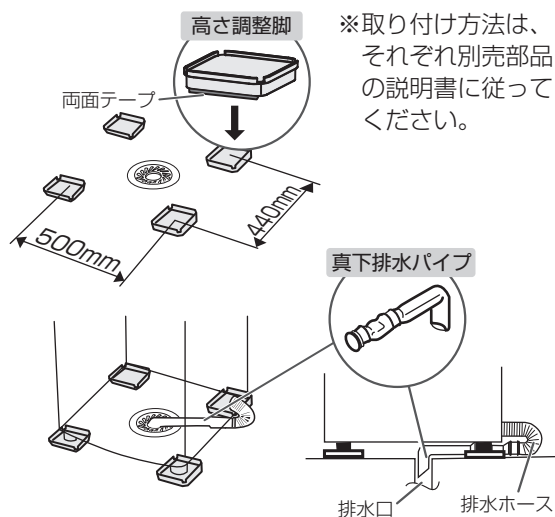
- 敷居などで排水ホースが高くなると、排水できないことがあります。途中の立ち上がりは15cm未満にしてください。



排水口が本体の下にある場合

別売の真下排水パイプと高さ調整脚をお買い求めください。

別売 ➡ P54



※取り付け方法は、それぞれ別売部品の説明書に従ってください。

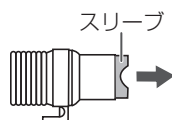
ご注意

- 必ず高さ調整脚を敷いてください。本体が真下排水パイプに乗り上げて異常振動したり、破れて水もれしたりする原因になります。
- 本体下の排水口に直接排水ホースを接続することは、内部の回転部品に接触し、ホースの破れや異常音の原因になりますので絶対におやめください。
- 洗濯パンのエルボがある場合は、エルボを取りはずして真下排水パイプをご使用ください。

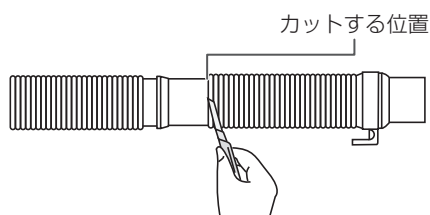


排水ホースが長すぎる場合

1 スリーブをはずす



2 排水ホースを切る

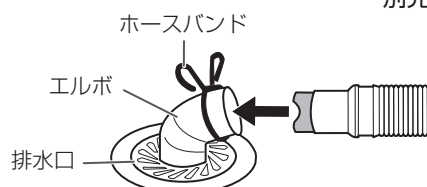


3 排水ホース先端にスリーブを差し込む

排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンド(別売)で確実に固定してください。

別売 ➡ P54



排水ホースを右側に付け換える場合

出荷時、排水ホースは本体左側から引き出されています。
排水口の位置が本体右側にある場合は、次の手順で付け換えてください。

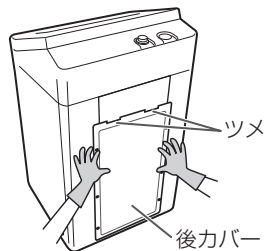
警告



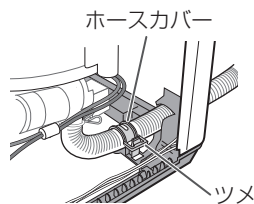
排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする
(けがの原因)

1 後カバーをはずす

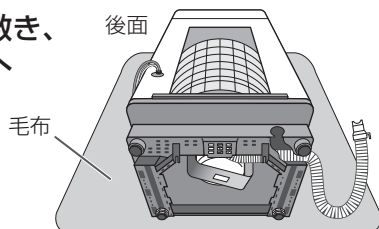
- ①後カバーの取り付けネジ(6本)をはずす
- ②上部のツメをはずし、後カバーを上へ持ち上げてはずす



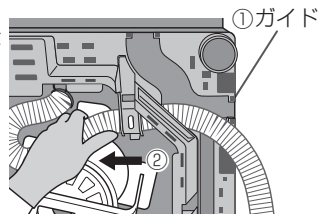
2 ツメを押してホースカバーを取りはずす



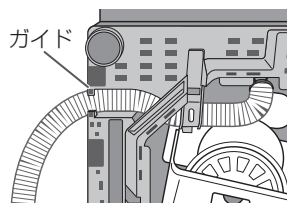
3 毛布などを敷き、本体を前側へ静かに倒す



4 排水ホースをガイドからはずして、本体の内側に引き抜く



5 本体右側の穴から排水ホースを引き出して、ガイドにはめる

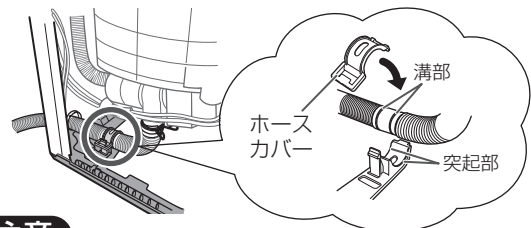


ご注意

- 排水ホースを引き抜く際、排水ホースを傷付けないようにご注意ください。

6 排水ホースを踏まないように、本体を起す

7 突起部と排水ホースの溝部を合わせ 2ではずしたホースカバーで固定する

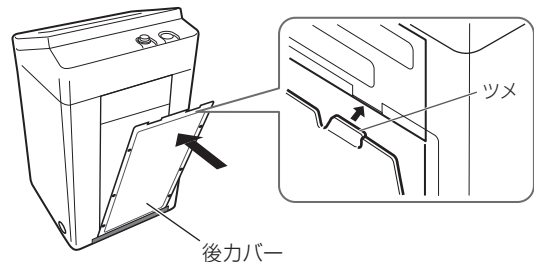


ご注意

- ホースカバーは確実に取り付けてください。(水もれの原因)

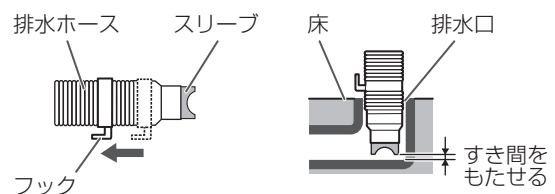
8 後カバーを取り付ける

- ①下側を本体の溝にはめてから、上側のツメ2カ所をはめ込む
- ②取り付けネジ(6本)を付ける



9 フックをずらし、排水口に排水ホースを差し込む

- スリーブは、排水ホース先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けでご使用ください。



排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合がありますので、排水口にしっかり差し込み抜けないことを確認してください。

据え付け (つづき)

2

排水ホースの処理 (つづき)

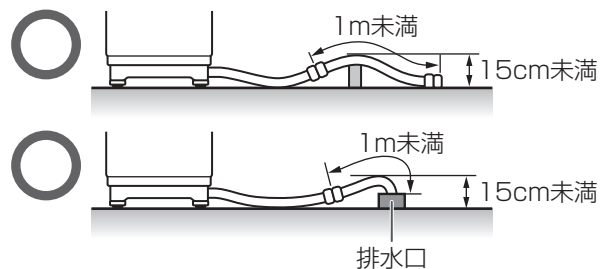
排水ホースを延長する場合

別売の排水ホース補修キットをお買い求めのうえ、取り付けてください。別売→P54

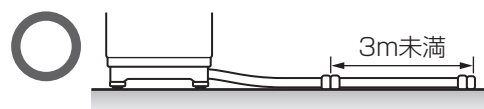
排水ホースを延長する場合や途中で高くなる場合は、下表に従ってください。

排水ホースの状態	排水ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くない場合	—	3m未満

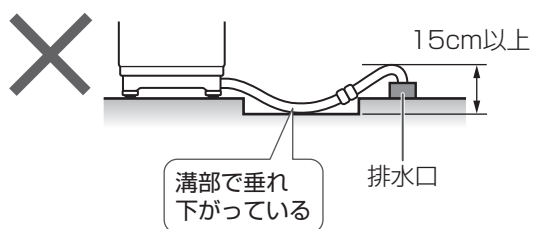
途中で高くなる場合



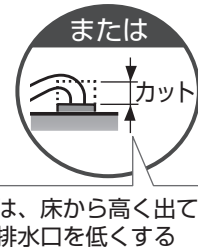
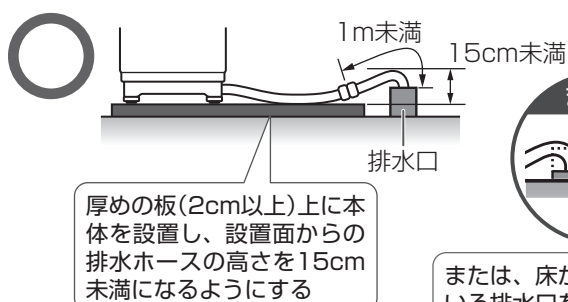
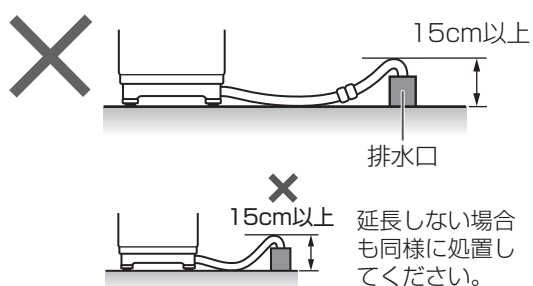
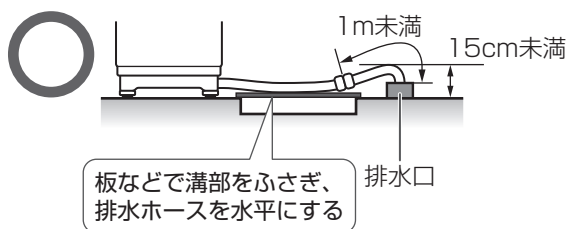
途中で高くない場合



こんなとき



処置方法



または、床から高く出ている排水口を低くする

設置場所・設置面の状態により、本体が水平に置けない場合があります。

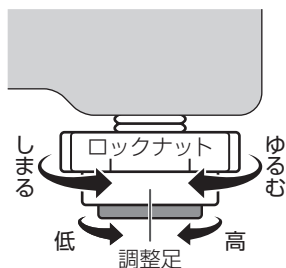
次の説明をお読みのうえ、ガタつきをなくし、水平設置を確認してください。

ご注意

- 水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。必ず水平になるよう調整してください。

1 ガタつかないように調整足(前面2カ所)の高さを調整する

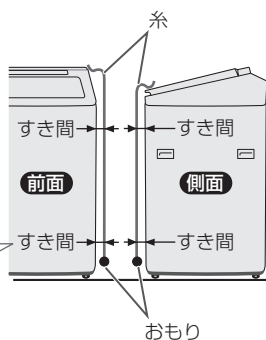
- ① ロックナットをゆるめ、調整足を回して高さを調整する
- ② 調整が終わったら、ロックナットを回してしっかり締め付ける



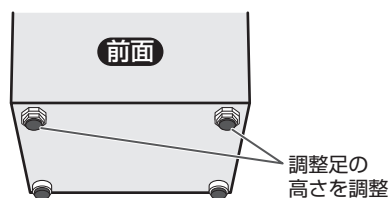
2 糸とおもりで水平度を確認する

- おもりを付けた糸を図のように下げ、前面と側面の水平度を確認してください。

糸と本体のすき間が上下同じなら水平



3 水平度に応じ、調整足で調整する



4 本体上端の対角(右前・左後および左前・右後)を押さえて、ガタつきがないか確認する



据え付け (つづき)

4

給水ホースの取り付け

- 給水ホース・マジックつぎ手は、付属品または当社専用の新品のものを使用してください。
- 水栓にはマジックつぎ手が見えるものと見えないものがありますので、ご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口から水もれがないか確認してください。

step1

水栓形状を確認する

横水栓	角口水栓	オートストッパー 水栓(洗濯機用)
	 16mm以上必要です	
付属のマジックつぎ手を取り付けてください。 	直接、給水ホースの取り付けができます。 付属のマジックつぎ手は使用しません。	直接、給水ホースの取り付けができます。 付属のマジックつぎ手は使用しません。
→ step2	→ step3	→ step3

万能ホーム水栓	自在水栓	カップリング 横水栓
 取りはずす	 ここから水もれの恐れがあります	 取りはずす
別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。 別売→P54	別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。 別売→P54	別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。 別売→P54
②本体 ①アダプター パッキン ③給水ジョイント部	②本体 ①アダプター パッキン ③給水ジョイント部	②本体 ①アダプター パッキン ③給水ジョイント部
詳しくは、 CB-J6の説明 書をお読みく ださい。	詳しくは、 CB-J6の説明 書をお読みく ださい。	詳しくは、 CB-J6の説明 書をお読みく ださい。
①②③を使用	①③を使用	③を使用
給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けた場合は、付属のマジックつぎ手を使用せず、直接給水ホースを取り付けてください。	給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けた場合は、付属のマジックつぎ手を使用せず、直接給水ホースを取り付けてください。	給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けた場合は、付属のマジックつぎ手を使用せず、直接給水ホースを取り付けてください。
→ step3	→ step3	→ step3

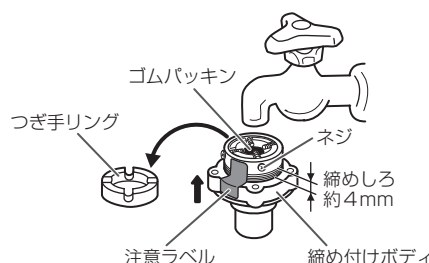
水栓が合わないときは、お買い上げの販売店または水道工事店にご相談ください。

step2

マジックつぎ手を取り付ける

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはすしてください。
- 注意ラベルは締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

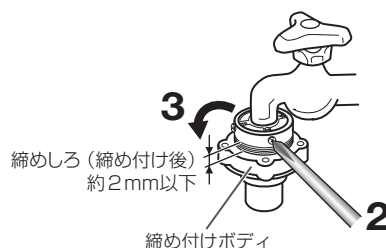


2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける

- 壁側になるネジは前もって調整しておくとう便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

- 強く締め付けしないと水もれする恐れがあります。



ご注意

- 取り付けかた・転居の際の取り換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合
1 図のように締めしろを約4mmにゆるめてから、取り付け直してください。
- パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合マジックつぎ手を取り換えてください。
転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- ゆるみ・ぐらつき・傾きがないか、確認してください。
- 今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。

step3

給水ホースを取り付ける

水栓側

- 1 スリーブを引き下げたままマジックつぎ手 (または給水栓ジョイント/オートストッパー水栓) に差し込む
- 2 スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで差し込む
- 3 ロックレバーがかかっているのを確認した後、給水ホースを下へ引き、完全に取り付けができていないか確認する
 - ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。(水もれの恐れ)

本体側

- 1 袋ナットの先を給水口にあてがう
- 2 袋ナットを傾きのないよう確実に締め付ける

ご注意

- 転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、給水ホースの接続部から水もれがないか確認してください。



給水ホースをはずす場合

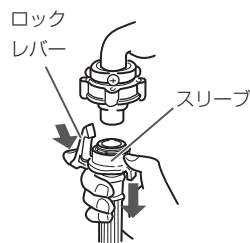
水栓を閉じるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

- 1 水栓を閉じ、上ぶたを閉める
- 2 **入** 電源を入れ、
コース 「おしゃれ着」を選ぶ
- 3 **▶** スタートし、
切 電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

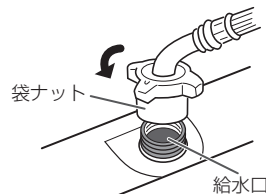
水栓側

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げて給水ホースをはずし、給水ホース内の残水をバケツなどで受ける



本体側

袋ナットをゆるめてはずす



給水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、別売の給水延長ホースをお買い求めください。別売➡P54

5

アース・電源

アース工事は有料です

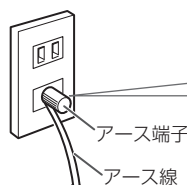
警告

アースを確実に取り付ける (故障・漏電による感電の原因)

- 漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
- アースの付けは、電源プラグをコンセントから必ず抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、アースの取り付けを必ず行ってください。

定格15A以上・交流100Vの コンセントを単独で使う 電源プラグは根元まで確実に差し込む (火災・感電の原因)

コンセントにアース端子がある場合



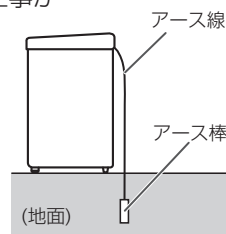
アースの先端を確実にアース端子に接続する

コンセントにアース端子がない場合

法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。

お願い

- ガス管・電話線や避雷針・水道管には接続しないでください。(法令などで禁止されています)



据え付け (つづき)

6

設置確認・試運転

必ず行ってください

重要確認箇所

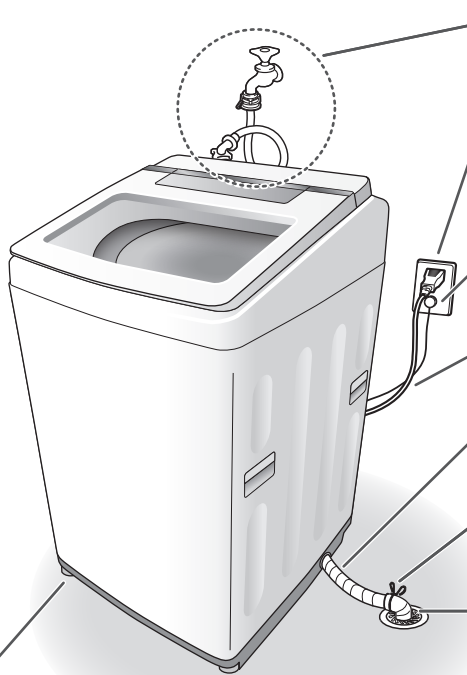
- ☐ 水平設置されていますか。
→P45

- ☐ 本体上端の対角(右前・左後
および 左前・右後)を
押さえたとき、ガタつきは
ありませんか。

- ガタつきがあると、脱水時の振動・騒音・故障の原因になります。→P45



- ☐ 調整足はしっかり締まっていますか。→P45



- ☐ 水栓側および本体側の給水ホース接続部から水もれしていませんか。
→P46~47
- ☐ 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使っていますか。
→P47
- ☐ アースは確実に取り付けられていますか。→P47
- ☐ 電源コードを製品本体で踏みつけたり、はさみ込んだりしていませんか。
- ☐ 排水ホースの立ち上がりは15cm未満になっていますか。→P44
- ☐ 排水ホースや接続部などから水もれしていませんか。→P42~43
- ☐ 排水できましたか。

- 排水口に糸くず・ゴミなどが詰まっていると排水できません。

試運転

①給水→②洗い→③排水→④脱水 運転(約5分)を行います。

- 洗濯・脱水槽内には、何も入れないで次の手順で試運転をしてください。
- 水もれ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタつき・揺れないことを確認してください。

1 水栓を開き、上ぶたを閉める

2 電源「入」の状態

洗い と すずぎ をタッチしながら

 スタートを

約4秒間タッチし続ける

- 「ピー」と鳴り、「88」を表示します。

3 スタートする

- 試運転を開始し、残時間  (5分)を表示します。

異常がない場合、約5分後に自動終了します。

- 異常な音・ガタつき・揺れはでていませんか。
設置状態にガタつきはありませんか。

- 水もれはありませんか。
給水ホース・排水ホースの接続部から水滴がにじんでいませんか。

次の異常時には、エラー表示とブザーでお知らせします。

-  • 給水ホースが接続され、水栓が開いていますか。

-  • 排水ホースの確認
- 立ち上がりは15cm未満になっていますか。
 - 排水口(フィルターやトラップ部)が糸くずなどで詰まったり、ふさがれたりしていませんか。

一時停止後、エラーの原因を取り除きスタートすると運転を継続します。

故障かな？

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

状 態		原 因 / 調べるところ
本 体	運転しない	- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 - 電源が入っていますか。 「スタート/一時停止」ボタンをタッチしましたか。 - 予約中ではないですか。 - 上ぶたが閉まっていますか。 - 水栓を開いていますか。 - 停電していませんか。 - ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源を切っても 操作パネル部が熱を持っている	部品の放熱作用によるものです。故障ではありません。
洗 い ・ す ず ぎ	給水前に パルセーターが回転する	洗濯量を検知しているためです。 布量検知 ➡ P12
	少ない水量で パルセーターが回転する	「標準」「自分流」「やさしく」「すすぎ1回」「念入り」「つけおき」「ジェルボール」コースでは、高濃度の洗剤液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量からかくはんが始まります。 高濃度クリーン浸透 ➡ P12
	途中で給水する	- 水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。次の原因が考えられます。 - 洗濯物を後から追加した。 - 水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。 - 洗濯物の布回りをよくする機能がはたらいた。 - 柔軟剤を自動的に追加した。
	スパイラル点滅中に 上部からの水が出ない	洗濯物の状態によっては上部からの水が出ない場合があります。
	注水すすぎなのに 排水ホースから水が流れ出ていない	水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないことがあります。
	注水すすぎなのに ためすすぎになる	給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすすぎになります。
	すすぎからスタートすると 給水しない	排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。
脱 水	ためすすぎが追加される (給水する)	洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない(脱水の回転が上がらない)ときは、ためすすぎを追加します。 排水ホースの処理 ➡ P42・44
	始めから高速で脱水しない	脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げて運転しています。
	脱水の途中で すずぎになる (給水する)	洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再び脱水をします。

据
え
付
け

故
障
か
な
？

故障かな？（つづき）

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

状 態		原 因 / 調べるところ
風乾燥	乾きが悪い	- 洗濯物の量・種類、室温・湿度、設置環境などにより仕上り具合が変わります。タイマー式のため、乾きに関係なく終了します。乾き具合に応じて風乾燥運転を追加設定してください。 - ヒーターを使わないため、洗濯物が冷たく、乾いていないように感じる場合があります。
	運転が終了しても乾いていない	- 洗濯量が多すぎませんか。化繊混紡の衣類で3.5kg以下にしてください。洗濯量を少なめにすると、風乾燥の効果が上がります。 - 脱水が不十分な洗濯物を入れていませんか。 - 化繊混紡以外の衣類が混ざっていませんか。 風乾燥をする ➡ P24
水量	洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい	水量は、洗濯量で決まります。化繊など軽いものが多いときに水量を少なく表示したり、ぬれた洗濯物を入れたときに多く表示したりすることがありますが、故障ではありません。
	同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある	布量検知 ➡ P12 自動設定水量を調節したい ➡ P35
時間	すすぎ前の排水・脱水時間が長い	泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。
	洗濯時間が長い	- 所要時間は、給水量毎分15Lで計算しています。15L以下であれば、長くなります。また、毎分5L以下の場合、洗濯・脱水槽に水をためる時間が大幅にかかり、さらにすすぎを良くするため、ためすすぎを1回追加しますので洗濯時間は長くなります。 - あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わることがあります。
	残時間表示が途中で変わる	残時間表示は、水道水圧・排水・脱水状態などにより、補正しながら表示しているため、変わることがあります。
風呂水	風呂水を吸水しない 風呂水が正しく吸水できないときは、自動的に水道水に切り換わり、運転を継続します。	「風呂水」ボタンをタッチして、風呂水使用行程を設定しましたか。 - 吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込まれていますか。 ➡ P28 - 風呂水吸水ホースを巻いたまま使用していませんか。 ➡ P28 - 風呂水吸水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 - 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが1.2m以上ありませんか。 ➡ P28 - 浄化フィルターやポンプフィルターにゴミがたまっていませんか。 ➡ P37 - 浄化フィルターが浴槽の水の中に入っていますか。 - 浴槽の中に残り湯がありますか。 - 発泡性のある入浴剤を使っていませんか。 ➡ P29 - お買い上げ後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。 ➡ P29

状 態		原 因 / 調べるところ
音	運転終了後に 「ジー」と音がする	凍結防止(残水排水)設定をしている場合は、凍結を防ぐため、排水バルブの水抜き音がします。 凍結防止方法 ➡ P36
	脱水終了後に 「シャー」「チャプチャプ」と音がする	本体の振動を抑えるために、洗濯・脱水槽上部に入っている液体の音です。脱水終了後や洗濯・脱水槽を手でゆらしたときに「シャー」「チャプチャプ」という音がすることがありますが異常ではありません。
臭い	異臭がする	- 排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 - 処置 - 定期的に排水口を掃除してください。➡ P38 - 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 - 洗濯・脱水槽内に付着している石けんカス、黒カビなどにより臭いが発生することがあります。 - 処置 - 洗濯槽クリーナーを使用し、「槽洗浄」コースを運転してください。➡ P40 - ときどき、槽乾燥すると臭いの発生を防ぐことができます。➡ P24 - 使わないときは上ぶたを開放し、洗濯・脱水槽の水分を取り除いてください。
その他	据え付け時や初めて使用するとき 排水ホースから水が出る	工場での検査時の残水で故障や不良ではありません。
	衣類が黄変する	水道水のさび、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。色柄物には酸素系漂白剤、白物には塩素系漂白剤・還元型漂白剤をお使いください。
	糸くずの付着が気になる	- すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 - 水量を多めに設定してください。 - 糸くずフィルターを掃除してください。➡ P39 「糸くずの付着が気になる衣類」➡ P11
	柔軟剤が こぼれ出てしまう	柔軟剤投入容器のキャップの「MAX. ↓」よりも多く柔軟剤を入れていませんか。サイフォン現象により流れ出ます。
	洗濯の途中なのに 運転が止まってしまった	- 上ぶたが閉まっていますか。 - 脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 - お好み設定方法を間違えていませんか。 「つけおき」「槽洗浄」コース運転中ではありませんか。(長時間つけおきをします。) 以上の原因でないときは「こんな表示がでたら」➡ P52~53をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。

故障かな？

こんな表示がでたら

表示／状態

調べるところ

処置

E1
給水しない

- 水栓を開いていますか。
- 給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。➡P38
- 凍結していませんか。➡P36
- 断水していませんか。
- 井戸水を使っていませんか。➡P5

E2
排水しない

- 排水ホースを倒していませんか。
- 排水ホースがつぶれていませんか。
- 排水ホースが高くなっていませんか。➡P44
- 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。➡P43
- 排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずなどが詰まっていませんか。➡P38

U3
脱水しない

- 洗濯物が片寄っていませんか。
- 本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。➡P45
- 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。➡P43
- 排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずなどが詰まっていませんか。➡P38

U4
運転しない
(一時停止している)

- 上ぶたが開いていませんか。

U6
洗いのときに風呂水を
正しく吸水しない

異常報知しても、自動的に水道水に切り換わり運転を継続します。

- 吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込まれていますか。➡P28
- 風呂水吸水ホースを巻いたまま使用していませんか。➡P28
- 風呂水吸水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。
- 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが1.2m以上ありませんか。➡P28
- 浄化フィルターやポンプフィルターにゴミがたまっていますか。➡P37
- 浄化フィルターが浴槽の水の中に入っていますか。
- 浴槽の中に残り湯がありますか。
- 発泡性のある入浴剤を使っていませんか。➡P29
- お買い上げ後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。➡P29



**風呂水を
正しく吸水しない**

選んでいる風呂水表示を点滅しながら、自動的に水道水に切り換わり運転を継続します。

一時停止後、
異常原因を取り除き、
スタートする

上ぶたを閉める

運転終了後、
異常原因を取り除く

表示／状態	調べるところ
 上ぶたが開かない	チャイルドロックを設定していませんか。➡P34
 運転後表示する	凍結防止(残水排水)を設定していませんか。➡P36
その他の表示  など	制御部品の点検や修理が必要です。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じてお買い上げの販売店に連絡し、 点検・修理を依頼してください。

修理を依頼する前に 初期化をお試しください

本体が、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に作動しない場合があります。
 次の手順に従い初期化を行ってください。購入時の設定内容に戻ります。
 ただし、自動設定水量の調節 ➡P35 は解除されません。

初期化の方法

-  電源を入れる
-  約6秒間タッチし続ける
・「ピー」と鳴り、初期化が完了
-  電源を切る

もう一度電源を入れて、
動作を確認してください。

なお、異常があるときは、内部をさわらず
に電源プラグをコンセントから抜き、水栓
を閉じてお買い上げの販売店、または当社
修理相談窓口 ➡P56 にご連絡ください。

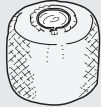
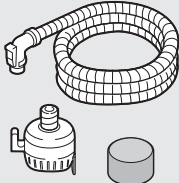
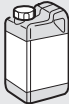
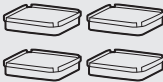
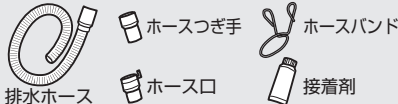
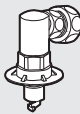
お願い

- 故障などで、洗濯途中の洗濯物を長期間放置すると色落ち、色移りすることがあります。
洗濯物は手洗いなどをしてください。

別売部品

お買い上げの販売店でお求めください。

希望小売価格は2020年3月現在

部品名	部品コード・品番	希望小売価格
大物洗い用洗濯ネット 	CN-3 301 0 2169 20500	3,500円(税抜)
風呂水吸水ホース 長さ7m 浄化フィルター(風呂水吸水ホース 7m用) フィルターA(別売部品 浄化フィルター用) 	301 0 3275 31100 301 0 9240 00640 301 2 8752 10900	1,800円(税抜) 1,800円(税抜) 200円(税抜)
フィルター(細)・(粗)(消耗部品) (風呂水吸水ホース 4m用) 	【細】 6351192234 【粗】 6351192241	200円(税抜) 200円(税抜)
糸くずフィルター (消耗部品) 	LINT-53 0030814603	800円(税抜)
洗濯槽クリーナー 	SWCLEAN-1 S0480002	2,000円(税抜)
洗濯機トレイ 露付きによる床のぬれ防止用に 幅660×奥行660×高さ32mm(外寸) 	TRAY-5 301 2 4134 21400	7,000円(税抜)
ホースバンド(排水ホース用) 	301 2 3341 19900	200円(税抜)
真下排水パイプ 排水口が本体真下中央部に あるときに 	● HW-PIPE-2 (商品扱い) ● SW-PIPE-1 (サービス扱い) 301 0 3224 00100	1,200円(税抜)
高さ調整脚(4個セット) 真下排水パイプを使用するときに 本体の高さが約20mm高くなります。 2個(約40mm)まで重ねられます。 	HW-KYAKU-ASW (商品扱い)	600円(税抜)
排水ホース補修キット 排水ホースを延長するときに 長さ1.34m 	S114755	1,700円(税抜)
給水栓ジョイント 水もれ防止機能付き ※水栓形状によっては、取り付けできないものがあります。 詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。 	CB-J6 301 0 3470 25000	2,400円(税抜)
給水延長ホース 	【1m】 301 0 3275 24900 【2m】 301 0 3275 25000 【3m】 301 0 3275 25100	1,700円(税抜) 2,200円(税抜) 2,600円(税抜)

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき

➡P52～53に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じ、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容	
製 品 名	全自動電気洗濯機
品 番	AQW-GVW100J
お 買 い 上 げ 日	年 月 日
お 名 前	
ご住所・電話番号	
故 障 の 内 容	できるだけ具体的に

- ◆保証期間中は
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
- ◆保証期間をすぎている場合は
修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- ◆保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、
有料修理となります。
- ◆修理料金の仕組み 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
● 補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

美容院、美容院、ホテルなどでの業務用使用、寮や病院など共同使用により1日の使用時間が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品(モータ、軸受などの機構部品)の交換が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。
このようなご使用は、保証期間の対象になりません。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種 類	全自動電気洗濯機
洗 濯 方 式	うず巻式
外 形 寸 法	幅620×奥行665×高さ1060 (mm)
製 品 質 量	56 kg
電 源	100 V・50 Hz/60 Hz共用
電動機の定格消費電力	350 W (50/60 Hz)
標準洗濯容量(乾燥布質量)	10.0 kg
標準脱水容量(乾燥布質量)	10.0 kg
標 準 水 量	55 L
標準使用水量(標準コース)	105 L
使 用 水 道 水 圧	0.03～1 MPa (0.3～10 kgf/cm ²)

風呂水ポンプ(本体内容)

揚 水 量	12L/分 (吸い上げ高さ1.2m・ホース4mのとき)
-------	-----------------------------

- 品番の()内記号は色記号です。
- 待機時消費電力(電源を「切」にした状態の電力)は、^{ゼロ}0です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談および部品のご購入は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談

〈アクア 株式会社〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口

固定電話  0120-880-292
携帯電話・PHS  0570-040-292（有料）
FAX  0570-013-790（有料）

家電商品の修理サービスについてのご相談

〈アクア 株式会社〉

受付時間： 月曜日～金曜日 9：00～18：30

土曜・日曜・祝日 9：00～17：30

修理相談窓口

固定電話  0120-778-292
携帯電話・PHS  0570-030-292（有料）

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。 <https://aqua-has.com/privacy/>

廃棄時に ご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。（ホース、マジックつぎ手）
- こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感ずる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉じて必ず販売店に点検をご相談ください。



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^{【注1】}を含有していません^{【注2】}。

（JIS C 0950「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」に従って表示しております）

【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」及び「ポリプロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質

【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

<https://aqua-has.com/about/j-moss/>

アクア 株式会社

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1丁目11番12号

品番	AQW-GVW100J		
お買い上げ日	年	月	日
お買い上げ店名	電話（ ） -		

0030516575

(A)